

先端産業CEO商談会

開催日程 2027年1月25日（月）～1月29日（金）

主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構

【目次】

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

P88~93

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

P88~93

IFR01

ソコモア
SOCOMORE

[参加予定者] 取締役

[本社] ヴァンヌ

[他事務所] 米国、日本、中国、アイルランド

[HP] <https://www.socomore.com>塗装を除去した
修理中の機体

航空機組立



シーラントの塗布

- 設立年 : 1972年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 460名
- 売上高 : 225億円
- 事業内容 : 高性能化学ソリューション
- 主要製品 : 表面前処理、表面処理、コーティング、シーラント開発・配合・製造
- 取引先 : 航空、防衛、自動車、エネルギー、鉄道等
- 国際認証 : ISO9001、AS9100、ISO14001、NADCAP
- 日本企業との取引経験 : 有

【会社概要】

重要な表面前処理、表面処理、コーティング、シーラントの開発・配合・製造を専門とする高性能化学ソリューションのグローバルリーダー企業。航空宇宙・防衛等、高度な要求水準を伴う産業向けにサービスを提供、Airbus、Boeing、Safran等、主要国際的航空機完成品メーカーと緊密に連携、業界で最も厳格な性能・安全・規制基準を満たすソリューションを提供する。長期的な構造健全性と過酷な使用環境に対応する包括的な化学ソリューションとして、先進的な航空宇宙・産業用シーラント、シーラントの耐久性を最大化するために設計された表面前処理及び接着促進剤、シーラントシステムと一体で機能する腐食防止剤(CIC)、機能性コーティング等を提供している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

既存の製品ラインアップを補完し、将来の需要に対応する目的で、健康と地球環境への影響を低減した製品の開発を目指している。これに伴い、航空宇宙及び風力発電の用途において、非イソシアネート系ポリウレタンポリマー、ポリウレタン(PU)及びアクリル系シーラント、D4・D5・D6化合物を含まないシリコーン樹脂に関連したコーティング剤・シーラント・接着剤の最終製品、並びにそれらの原材料の提供、あるいは関連製品開発に対応出来る企業との商談を希望する。コーティング剤は耐エロージョン性及び防食性を備えたコーティング性能、シーラント剤には航空宇宙用途の一般的なシール性能と高温耐性を期待している。熱可塑性樹脂等の複合材料との適合性も重要な要素と捉えている。

ISI01

アポロフロー

APOLLOFLOW PTE LTD

[参加予定者] 取締役
 [本社] シンガポール
 [他事務所] マレーシア
 [HP] <https://www.atc-treatment.com/>



完全自動化めっきライン

半導体及び医療機器向け
クラス1Kクリーンルーム

非破壊検査(NDT)

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 202億円(ATCグループ全体)
- 従業員数 : 450名
- 売上高 : 186億円(単体)
- 事業内容 : 航空機部品製造・検査・デザイン他
- 主要製品 : 航空機部品、検査・デザイン、サービス他
- 取引先 : 航空宇宙産業
- 国際認証 : ISO9001、AS9100D、ITAR、NADCAP(AC7110、AC7114、AC7108)、CAAS D1、CAAS D2、ISO13485他
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

ATC Globe Holding(シンガポール)傘下でアジア太平洋地域全域向けに航空エンジン配管製造、非破壊検査(NDT)、表面処理、クリーン&パック・ソリューション分野のサービスを提供する企業。航空宇宙、並びに半導体に関連した高成長産業に関わるグローバル顧客と提携している。地域内の戦略的な拠点に4つの業界最高水準の工場を設立し、世界の重要な製造サプライチェーンに対して卓越した精度、信頼性、規制遵守を備えたサービスを提供すると共に、航空宇宙分野で最高水準の品質とイノベーションを堅持している。4つのNadcap特殊工程認証における計13件のNadcap Merit Awardを初め、多くの国際認証を取得している実績は当社の揺るぎない信頼の裏付けである。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本企業を対象に、航空宇宙サプライチェーンの共同開発を初め、特殊工程の技術協力・事業性検討、技術移転、量産、継続的改善に向けた協業を希望している。協業対象分野は油圧機械システム、NDT、MRO、表面処理等で、日本・アジア太平洋の航空宇宙・半導体装置市場を想定している。当社からは33名の常勤技術者、特殊表面処理技術、シンガポールの顧客基盤を提供可能である。当社としては航空宇宙MROの自動化において整備マニュアルの解釈が曖昧となり、規制適合性を巡る意見相違が生じる等の内部課題を抱えている。実績豊富な日本のMRO事業者と連携し、コンプライアンスの知見を得ながら自動化を高度化出来るよう期待している。

IPH01

アプライド マシニング コーポレーション

Applied Machining Corporation

[参加予定者] 取締役

[本社] ビニャン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.applied-machining.com>

More than 130 CNC Machines



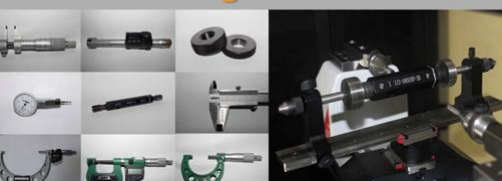
130台以上のCNC設備



製品例



Measuring Instruments



保有する測定器具類

- 設立年 : 2010年
- 資本金 : 2億7000万円
- 従業員数 : 450名
- 売上高 : 13億5000万円
- 事業内容 : 航空宇宙・自動車向け精密機械加工部品の製造・販売
- 主要製品 : 航空宇宙・自動車向け精密機械加工部品
- 取引先 : 航空宇宙、自動車
- 国際認証 : AS9100D、ISO9001、NADCAP
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

航空宇宙分野の需要拡大に対応するため、ローカルの精密機械加工メーカー・ニトー社の一部門として設立。130台以上のCNCマシンと充実した品質管理・測定設備を有し、450名の従業員による高精度加工体制を構築。主力事業は航空宇宙および自動車向け精密機械加工部品の製造で、航空宇宙向けが60%を占める。ステンレス、アルミ、チタン等の金属に加え、プラスチックも加工。各種認証を取得済で、航空宇宙産業向けの厳格な品質要求に対応可能。輸出実績は豊富でカナダ、米国、英国、豪州、日本に顧客を有する。今後はNADCAP認証溶接ラインの新設や多軸加工機の増設を進め、複雑形状部品や量産案件への対応力強化を図る方針。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

航空宇宙用途を中心とした材料および関連資材の調達先開拓を希望。具体的にはステンレス材、アルミニウム材、樹脂材（プレート・ロッド）や航空宇宙向けファスナーの供給企業を求めている。また、生産性向上を目的として、工作機械や加工効率改善に寄与する設備・ツールの導入にも関心を持つ。日本企業との協業を通じて安定調達体制を構築するとともに、加工品質向上と生産効率改善を実現し、航空宇宙産業向け案件の拡大を図る考えである。

■ 日本企業からの生産受託

航空宇宙、自動車、二輪車、産業機械分野向けの精密機械加工サービスの提供を希望。130台を超えるCNC設備とNADCAP認証取得による高度な品質保証体制を活用し、小ロットから大量生産まで競争力のある価格で対応可能。特に航空宇宙産業向け加工品を強みとしており、日本企業の要求仕様に合わせた生産体制の構築を目指している。日本市場での販路拡大と新規顧客獲得を目的としており、エンジン部品、構造部品、精密機械部品など幅広い案件への対応可能。既に複数の日本企業との取引実績を有する。

IFR02

ボリューム-e

VOLUM-e

[参加予定者] 取締役

[本社] ブランジー・シュル・ブレール

[他事務所] ー

[HP] <https://www.volum-e.com/?lang=en>

[会社概要]

当社は、1971年にノルマンディで設立された家族経営の会社である。当初はMMBブランドで高級化粧品などのパッケージの試作品製作や金型製造に携わり、その後、自動車業界向けにコンセプトカーの部品製造に進出し、レーザー粉末床融合技術（LPBF）にも投資、航空宇宙分野にも進出。AM付加製造能力、航空基準に基づく高品質対応、顧客の要求に応じたLPBFプロセスに強みを持ち、合金を開発できる開発チームを保持している。5年以内に売上高を倍増させる目標を達成するため、パートナー企業との協業を通じて、生産能力の拡大に投資を行っていく計画である。

- 設立年 : 1971年
- 資本金 : 8000万円
- 従業員数 : 52名
- 売上高 : 12億2500万円
- 事業内容 : 金属部品加工、金型試作
- 主要製品 : 金属部品、金型
- 取引先 : 航空宇宙、防衛、自動車、機械、エネルギー、ブランドオーナー企業等
- 国際認証 : ISO9001/EN9100
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

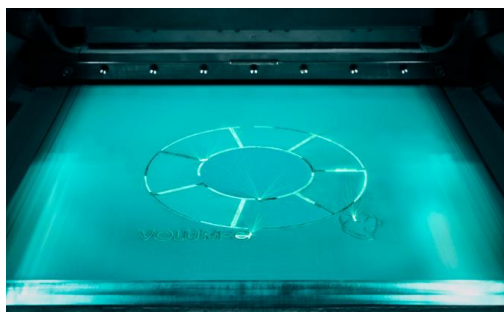
グローバルな展開のため日本企業との間で合併会社を設立したいと考えている。具体的には、金属積層造形サービスを提供する企業や原材料を提供できる企業との間で、日本と欧州で金属積層造形事業を発展させたい。航空宇宙、防衛、エネルギー分野での金属加工市場は成長しており、パートナー企業は、合金ポートフォリオの拡大、技術移転のみならず、欧州の航空宇宙顧客へのアクセスが可能となる。

■ 共同開発・技術提携

金属積層造形サービスを提供する企業や原材料を提供できる企業および金属積層造形プロセスのシミュレーションソフトウェアを提供できる企業との間で、技術提携を行いたい。両社の協業により、新規合金の開発やLPBFプロセスパラメータの開発を加速し、コストも下げることが可能となる。

■ 日本企業への生産委託

当社は、日本企業の航空宇宙またはエネルギー分野の金属積層造形プロジェクトを支援したいと考えている。具体的には航空宇宙分野のOEMメーカーや金属積層造形/LPBFまたは、後処理（熱処理、表面処理）のサプライヤーを探している。パートナー企業は日本では入手困難な合金や航空機適格部品の調達が可能となり、契約製造を行うことも可能になる。



金属積層造形部品

Volum-e
マネジメントチームABD900amニッケル
合金衛生スラスター

IPH02

ムーグ コントロール

Moog Controls Corporation (Phil.Branch)

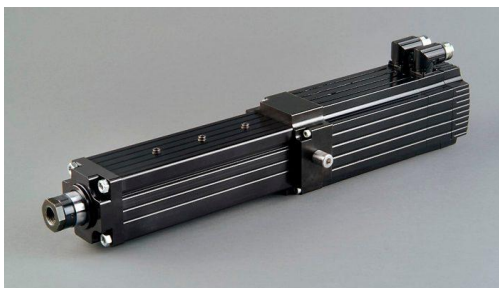
[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンケット

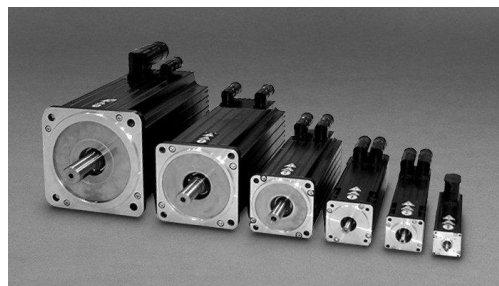
[他事務所] タルーラ

[HP] <https://www.moog.com>

フィリピン支店



アクチュエーター



サーボモーター

- 設立年 : 1984年
- 資本金 : 15億6500万円
- 従業員数 : 1660名
- 売上高 : 16億6200万円
- 事業内容 : 工場向けFA機器の製造業
- 主要製品 : サーボ弁、サーボモーター、アクチュエーター
- 取引先 : 航空宇宙関連機器メーカー、航空機メーカー
- 国際認証 : ISO9001、NADCAP、CAA
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は、モーションコントロールとソリューションのメーカーとして、サーボバルブ・モーターやドライブ、アクチュエーターなど油圧、電動、ハイブリッドの卓越した性能を提供している。当社は高性能部品やシステムの統合を強みとしており、航空宇宙、防衛、産業オートメーション、医療機器、再生可能エネルギー、海洋、宇宙探査の分野では常に成功の中心にいる。世界で最も複雑な技術課題の解決に誇りを感じており、それらは最先端技術を活用した革新的なソリューションで、これまで存在しなかったものである。絶え間ない卓越性の追求により、当社は顧客のニーズに応え、業界の基準を打ち立てるカスタマイズされた高性能ソリューションを提供することを得意としている。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

当社のニーズを支える高品質な製品とサービスを提供できる日本企業から調達を進めたい。当社は航空宇宙分野で技術的な専門知識、品質基準、継続的な改善へのコミットメントを持つ信頼できるパートナーを求めている。日本企業は長期的なビジネス関与と成長の機会を得ることができる。

■ 共同開発・技術提携

当社は、革新的なソリューション、プロセス改善力、先進技術を保有する日本企業との共同開発および技術パートナーシップを求めている。航空宇宙分野に係る技術的な専門知識、イノベーション能力、長期的にコミットメントできる日本企業が望ましい。この協業を通じて、両社は知識の共有、イノベーションの加速、そして相互のビジネス価値と成長を生み出すソリューションの開発が可能となる。

また、製造・開発活動をアウトソースするため、高品質でコスト効率が高く革新的なソリューション、技術力、実証済みの品質基準、生産能力を持つ日本企業を求めている。これによって、日本企業は長期的なビジネス関与、技術交流、持続可能な成長の機会を得られる。

IPH03

フェイマス シークレット プレシジョン マシニング Famous Secret Precision Machining Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シラン、カビテ州

[他事務所] ー

[HP] <https://www.famoussecret.com>

当社紹介

- 設立年 : 1994年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 250名
- 売上高 : 12億8000万円
- 事業内容 : 精密機械加工
- 主要製品 : 自動車、航空機向け部品
- 取引先 : 自動車・航空機業界
- 国際認証 : ISO9001、AS9100
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、世界有数のワンストップ精密機械加工プロバイダーにて、1994年の設立時にはCNC保有台数は1台だったが、現在は280台のCNC（2－5軸）を保有しており、単純な部品から複雑な部品まで幅広い生産を手掛けている。13,500平方メートルの敷地をもち、産業ごとの効率的なレイアウトとなっており、まだ拡張の余地あり。50名の研究開発エンジニアの能力は高く、フィリピン政府とも良好な関係を保持している。取引業界も自動車、航空宇宙、ハイテク産業等幅広く、常に顧客満足度の最大化を目指している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

航空機の座席あるいは内装部品に使うアルミニウムとステンレスの購入を希望する。特にアルミニウムは7075, 6061, 2024、またステンレスは15-5、17-4。他のスペックも検討可能。米国・欧州の関連機器メーカーがターゲット顧客。また、可能であれば、NADCAP認定の熱処理、陽極酸化、不動態化処理について協業を期待する。

■ 共同開発・技術提携

自動車、二輪車、航空宇宙向け部品を、当社の280台のCNCを活用し、月間100万個以上の部品を製造しており、特に実績もある自動車メーカー向けOEMの加工部品、商用航空機の座席用加工部品の製造を得意とする。これらの部品製造に関し、日本企業との共同開発・技術提携を検討したい。当社工場における受託生産も検討可能。



CNC機械



品質検査

IMA01

トウサス マレーシア

TUSAS MALAYSIA SDN BHD

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] セランゴール
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.tusas.my>



航空機

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 120名
- 売上高 : 15億2000万円
- 事業内容 : 航空機及び備品の製造・デザイン
- 主要製品 : 航空機及び備品・デザイン
- 取引先 : 航空宇宙
- 国際認証 : AS9100D, ISO9001:2015
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

航空宇宙産業における世界トップ100社に名を連ねるトルコ航空宇宙産業社(TAI)の完全子会社。東南アジアにおけるTAI初のエンジニアリング及び設計事務所としての役割を担っており、先進的な練習機、超音速ジェット機、ヘリコプターに加え、衛星向けの航空電子機器、航空機構造部品、ソフトウェアモジュール、並びに航空機システムの設計、開発、製造に注力している。TAIが、当社の設計・製造する全ての製品に対して、統合的な物流サポートを提供する。今後はデザインから製造までの一気通貫の体制構築の課題に取り組んで行く考えである。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

パートナー企業と当社が事業を展開する地域において、相互成長に繋がる連携拡大を期待している。設計・製造、試作、量産、組立まで幅広く協業したい。パートナー企業にはVTOL・システム統合技術を期待している一方、当社はVTOL、UAV(無人航空機)/UAS(無人航空機システム)、航空電子機器・複合材設計、認証等の知見を提供できる。民間部門、並びに当該国・地域に適用される経済セクター市場がターゲットであり、協業に当たっては①防衛・セキュリティ分野から派生した基盤技術(デュアルユース技術)の活用、あるいはゼロから開発された技術の活用、②プロトタイプ作成段階や顧客の承認及び納品に向けた本格稼働前のパイロット段階において、補完的な専門知識を持つ人材を参画させること、等の条件設定を希望する。



ヘリコプター

IUK01

ウェストリーエンジニアリング

Westley Engineering Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バーミンガム

[他事務所] ー

[HP] <https://www.westleyengineering.co.uk>

数値制御工作機



金型製造（社内）



調査研究イメージ

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 7500万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 8億円
- 事業内容 : 金属加工業
- 主要製品 : 航空機部品、自動車部品、
鉄道車両及び保線用部品
- 取引先 : 航空宇宙産業、
自動車メーカー、鉄道会社
- 国際認証 : IATF16949、AS9100
ISO9001（予定）
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、金属プレス、プレスツール設計、金型製造を専門とするエンジニアリング会社である。工具設計・製造からプレスワーク、加工に至るまでの統合能力を提供しており、最大300トンの金属プレス能力を備えて、自動車、航空宇宙、鉄道、防衛、海洋、産業など幅広い分野にサービスを提供している。

専用の工具設備により、複雑な進行ツールやカスタマイズされた工具ソリューションの開発が可能であり、またコスト削減と製造効率の向上を目指すバリューエンジニアリングの取組みを通じて顧客を支援している。高度なスキルを持つ当社は、英国で信頼される精密金属プレスパートナーとして高い評判を築いている。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本企業から英国にない優れた資材や工具などを調達する機会を広げたい。

対象は切削工具、プレス金型用部品、測定機器、工作機械周辺機器、高機能鋼材・特殊材料などを扱う資材メーカー及び卸売、機械工具メーカーである。

■ 共同開発・技術提携

国内外で年々高まる需要を捉えて、共にサービス提供の機会を探していきたいと考えている。

協業の対象は、金型寿命の長期化、難加工材対応技術、段取り時間の短縮、プレスから機械加工の一体化、AI・デジタル化などに対応できる機械工具メーカー、プレス機メーカーである。

■ 日本企業からの生産受託

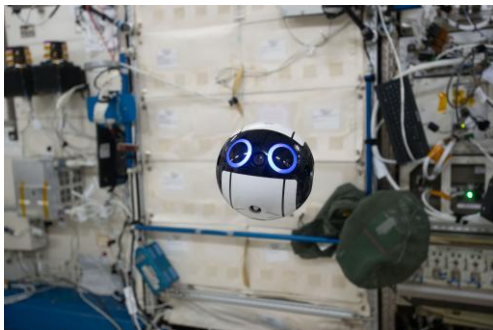
当社は工具、プレス、CNC加工の能力を持っており、日本企業と提携してアウトソーシング業務を引き受け、新市場開拓を進めたい。対象として、航空機の内装用金属部品や構造部材用シートメタル部品、エンジン周辺部品、自律型ドローン部品などに係る航空宇宙メーカー向けの受託が望ましい。

ISI02

スペース ファカルティ

SPACE FACULTY PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] シンガポール
 [他事務所] ー
 [HP] <https://spacefaculty.asia>



「きぼう」プログラム
への参画



小型衛星の開発～
トレーニング

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 1100万円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 3億8400万円
- 事業内容 : 航空宇宙関連エンジニアリング業
- 主要製品 : 小型衛星、宇宙開発スタッフ教育プログラム
- 取引先 : 航空宇宙産業、シンガポール政府
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は宇宙工学企業として、宇宙開発のミッション設計・実施を行い、その背後にいる人材を育成している。過去11回に亘り当社が関わったミッションは成功しており、さらに4回のミッションを実施予定である。約60年にわたる航空宇宙経験を持つチームは、複雑な軌道工学をミッション対応能力へと変換しており、衛星システム、宇宙科学研究、ペイロード試験を世界の商業および研究クライアント向けに提供している。過去にJAXAの「きぼう」プログラムにアドバイザーとして参画した経験があり、将来は更に衛星関連のエンジニア力を高めていく計画である。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

宇宙空間での実験や開発に係る日本企業から製品やサービスを調達したい。具体的には、小型衛星や地上基地に係る部品やコンポーネントなどが対象となる。

■ 共同開発・技術提携

ISAM(In-space Servicing, Assembly and Manufacturing、宇宙空間サービス)やOSAM(On-orbit Servicing, Assembly and Manufacturing、軌道上サービス)、SSA(Space Situational Awareness、宇宙状況監視)、SDA(Space Situational Awareness、宇宙領域把握)、地球観測アプリケーションなどの最先端分野で小型衛星に係る研究協力を検討している。具体的には、米国やアジア諸国の政府を通じた研究資金の共有、高いTRL(Technology Readiness Level)能力を持つ研究パートナーと概念実証や検証を進めたい。

IFR03

セトラシー アイオー
CetraC.io

[参加予定者] 取締役
[本社] パリ
[他事務所] メルイユ（フランス）
[HP] <https://www.cetrac.io/>

[会社概要]

当社は、ネットワーク技術の特許を有するテクノロジー企業であり、売上の80%は海外事業である。ハードウェア、プログラミング、検証とインテグレーションに特化し、イーサネットと派生プロトコルから、航空宇宙のレガシープロトコルも含む通信プロトコルに精通したエンジニアリングチームが、FPGA SoCやASICを使用したネットワークノードを開発している。ITインフラは、欧州の航空宇宙産業コミュニティが導入したAir Cyberブロンズレベルに準拠している。複数の防衛イノベーションプロジェクトに取り組んでおり、将来のネットワーク構築とサイバーレジリエンスのための技術開発の最先端に位置している。

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : 18万円
- 従業員数 : 18名
- 売上高 : 3億5700万円
- 事業内容 : ネットワーク機器の開発・製造
- 主要製品 : FPGA & ASIC IP、ネットワーク機器
- 取引先 : 航空宇宙、自動車メーカー
- 国際認証 : EN9100
- 日本企業との取引経験 : ー

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

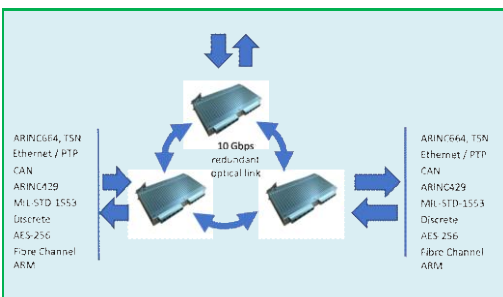
当社は、航空宇宙産業や自動車産業用向けに、FPGAやASICなどのハードウェアを重要インフラ向けに高性能ネットワークノードに変換するためのIPコアを開発しており、日本企業との技術提携を行いたい。特にネットワーク機器、高性能コンピュータ、ファイヤウォールやダイオード、暗号化デバイス、バックアップソリューションなどのハードウェアを提供してくれる日本企業を探している。日本企業が開発・製造する製品の共同開発やインテグレーションに関心を持っている。

■ 合併会社の設立

上記の目的を達成させるためにパートナー企業との間で合併会社の設立も視野にいており、両社の間で期待できる機会の大きさと今後の議論次第で、合併会社化も検討していきたい。ターゲットとなる市場は、航空、自動車、ロボット産業向けの組み込みネットワークとサイバーセキュリティ上の重要資産の保護領域である。



ハイブリッド・ダイオード
TCP/IPボード



典型的なFPGA/ASIC
ネットワークノード



IPコアを搭載した
ヘリコプター用通信機器

IPH04

バーレタ プレCISION マニュファクチャリング Barleta Precision Manufacturing Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バタンガス

[他事務所] ー

[HP] <https://www.barletaprecision.com/>

航空機部品

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 1200万円
- 従業員数 : 75名
- 売上高 : 2億2300万円
- 事業内容 : 航空宇宙部品製造
- 主要製品 : CNC加工部品
- 取引先 : アメリカ航空宇宙業界
- 国際認証 : AS9100
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は宇宙航空部品製造において約30年の経験をもつ先駆的なフィリピン企業。製品の80%はアメリカに輸出されており、そのうち14%がイギリスに出荷されている。その他の市場はカナダと日本（関節輸出）。発電機部品や医療部品の製造も実績あり。当社は一貫してクライアントとの関係を長年にわたり維持しており、高品質で法規にのっとった製品の納期期限内提供に注力している。主なサービスはCNC加工なるも、化学処理等他の生産プロセスも他社への委託により対応している。顧客の利便性を一括で提供することを目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

航空宇宙部品の製造に携わっているので、特に高品質の切削や測定技術を向上させたく、切削工具や測定機器に関する議論に興味あり。また当社が扱う部品の大半は、NADCAPで認証を受けている陽極酸化処理、不動態化、ケミフィルム処理により製造されており、日本企業と加工業務に関する分業体制を構築することも検討したい。尚、当社は長年にわたりフィリピン進出の日本企業から医療部品の受託生産業務を請け負っており、日本企業とのビジネスについても経験があるのが強み。



当社工場

ITH01

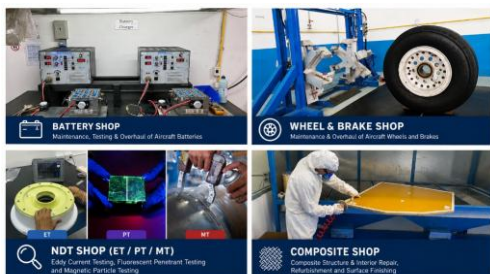
エアロスペース MRO

Aerospace MRO Co.,Ltd.

[参加予定者] 部長

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://www.aero-mro.com/>

整備対象領域

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 2億円
- 従業員数 : 18名
- 売上高 : 8900万円
- 事業内容 : 航空MRO業
- 主要製品 : MRO事業
- 取引先 : 民間航空会社、航空機運航事業者、MRO事業者、航空機メーカー等
- 国際認証 : Civil Aviation Authority of Thailand (CAAT)、AS/EN 9110:2018、U.S. Department of Transportation (DOT)
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

航空機部品MRO事業者。航空機用バッテリー、脱出用スライド、救命装備品、酸素ボンベ関連システム、消火器、ホイール関連部品の検査・整備・修理・オーバーホール・試験を手掛ける他、耐圧試験や非破壊検査(NDT)にも対応。専門設備と豊富な経験を有する技術陣を強みとし、品質・安全性・法規制順守を徹底。民間航空、ビジネス航空、一般航空、政府・防衛航空向けに、高い信頼性とコスト競争力を備えた整備ソリューションを提供している。今後2~5年間は、バッテリー、油圧サーボ制御装置(HST)、脱出用スライド、NDT、防火システム分野の能力拡充を推進するとともに、複合材MROなど新たな整備技術の開発を進め、航空機部品専門MROとしての競争力を強化する方針。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社の既存の能力を補完または拡張できるMRO関連製品、技術、サービスを求めている。具体的にはバッテリー、HST、脱出用スライド、非破壊検査(NDT)、消火器、複合材の他、特殊試験装置、専用治工具、補修用資材、検査技術等である。実績と信頼性を備え、優れた技術サポートやアフターサービスの提供に加え、航空安全、品質、技術要件に適合していることが求められる。また、タイ市場での将来性が高く、当社の事業方針に合致するものであれば、現在の事業領域外の新しい航空宇宙関連製品や技術についても幅広く検討可能である。

■ 共同開発・技術提携

日本企業との共同開発を通じて既存の航空機部品MRO事業の高度化を目指している。協業先として、実証済みの技術やエンジニアリングノウハウ、専用治工具、試験能力を有し、海外展開に意欲的な日本企業を求めている。特に関心を持つ分野は、高度な非破壊検査(NDT)、航空機用消火器・防火コンポーネント、航空宇宙用複合材MROである。当社と協業する日本企業にはMROインフラ、認証、技術者、タイ国内の顧客へのアクセス等のメリットを供与可能で、将来的にはタイ国内のみならず、ASEAN・アジア太平洋市場での競争力強化と事業拡大を目指している。



整備対象領域

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

P88~93

IFR04

FEVフランス

FEV France

[参加予定者] 取締役

[本社] トランプ

[他事務所] ルアン、テュールズ、マルセイユ

[HP] <https://www.fev.com/>

[会社概要]

当社は、持続可能なモビリティ、エネルギー、航空宇宙、ソフトウェア分野で、5大陸に45の子会社を持つグローバルなエンジニアリング企業であるFEVグループの子会社。エンジニアリング、テスト、検証、工業化の専門知識を融合させ、欧州市場向けのソリューション開発を支援している。フランス国内では、車両工学、パワートレイン、安全・試験ソリューション、ソフトウェア製品に関する400名のエンジニアを有している。今後、2～5年で、航空宇宙、防衛、鉄道、エネルギー分野での専門知識と技術を発展させ、革新的な技術により、工業化の支援、AI導入の推進に注力していく計画である。

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 18億円
- 従業員数 : 400名
- 売上高 : 105億円
- 事業内容 : エンジニアリング
- 主要製品 : エンジニアリングサービス
- 取引先 : 自動車製造業、エネルギー産業、航空宇宙、防衛産業、鉄道
- 国際認証 : ISO9001 / ISO14001 / ECOVADIS (Bronze) / TISAX
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社は、欧州におけるエンジニアリング能力を活かし、日本企業との協業を通じて、バッテリー、水素技術、試験・検証・工業化を通じて、欧州におけるエンジニアリング事業の強化を目指している。具体的には、電気自動車、バッテリー工学、工場自動化、産業機械、AIとソフトウェアの分野で、長期的な共同開発と技術パートナーシップを締結し、日本の技術により、エンジニアリング能力を強化し、欧州および、北アフリカにも適応、展開していくことを目指している。



未来のモビリティを支える
イノベーション



イノベーションの商業化支援



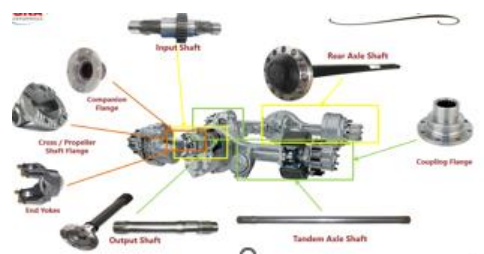
インテリジェント
モビリティ

IIN01

グル ナナク オート エンタープライゼズ

Guru Nanak Auto Enterprises Ltd

[参加予定者] 取締役
 [本社] ファグワラ (パンジャブ州)
 [他事務所] ー
 [HP] <https://gnaent.com/>



当社製品

- 設立年 : 1975年
- 資本金 : 3億9000万円
- 従業員数 : 1890名
- 売上高 : 147億円
- 事業内容 : 鍛造・精密加工部品製造販売
- 主要製品 : シャフト製品
- 取引先 : 自動車関連業界
- 国際認証 : ISO9001、14001、16949等
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はインドを代表する鍛造及び精密機械加工の統合メーカーであり、長年にわたり、自動車他主要産業分野のOEMメーカーに対し、安全かつ高度に設計された部品のサプライヤーとしての評判を築きあげてきた。鍛造、熱処理、加工、試験、品質保証を網羅した完全統合型製造プラットフォームを構築しており、自動化、デジタル化といったプロセスにも一貫して投資を続け、品質、生産性、拡張性という視点で高い競争優位を築いている。駆動系部品、シャーシ等を幅広く製造、自動車のみならず、商用車、EV、建設機械にも対応している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

日本の自動車部品メーカー、技術主導のエンジニアリング企業の自動車部品向け高付加価値鍛造、精密機械加工技術を期待している。日本の技術、品質ノウハウ、プロセスの専門知識と、当社の現地製造力、エンジニアリング、市場に対する知見を組み合わせ、戦略的なパートナーシップを構築したい。特にインドでの製造拠点構築、生産の現地化、インド及び世界の顧客へのサービス提供、国際サプライチェーンの強化を目指す企業との商談を希望。

■ 共同開発・技術提携

上記「合併会社設立」の前に、技術提携から関係構築をスタートすること可能。技術提携の場合でも、現地調達、グローバル調達、コスト最適化、サプライチェーンの多様化をターゲットとしたい。ベンダー開発、製品認証、試作・サンプル開発、品質承認、量産に関する議論を歓迎する。また当社受託生産を通し、長期的な製造・供給パートナーとなることを目指したい。



当社製品

IIN02

SRM テクノロジーズ

SRM Technologies Private Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] チェンナイ（タルミ・ナードゥ州）

[他事務所] 東京

[HP] <https://www.srmtech.com>

各種システム開発



ADASアルゴリズム開発



HMI・UX開発

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 9億6000万円
- 従業員数 : 1500名
- 売上高 : 54億3000万円
- 事業内容 : テクノロジー・エンジニアリングソリューションの提供
- 主要製品 : 自動車、ライフサイエンス業界向けソフトウェア
- 取引先 : カーマーメーカー、銀行・金融、物流企業、ライフサイエンス業界他
- 国際認証 : IATF 16949、ISO9001、ISO14001、ISO45001、IEC 27001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

日本、米国、欧州、インドで事業を展開するテクノロジー企業である。25年以上にわたる実績と専門知識を基盤に、企業のデジタルトランスフォーメーションや事業成長を支援している。主力事業はモビリティ、デジタルケイパビリティ、製品エンジニアリングの3分野。モビリティ領域ではADAS、EV、SDV、AUTOSAR、AI/ML活用ソリューションなど車載ソフトウェア開発を強みとし、デジタル領域ではクラウド、AI・生成AI、データ分析、サイバーセキュリティを提供。さらに製品設計から製造・検証まで一貫したエンジニアリングサービスを展開している。AI活用型エンジニアリング企業として、プラットフォームや知的財産を軸とした事業拡大を推進中。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

日本の自動車関連技術と、当社のエンジニアリング力、人材基盤、インド市場での事業展開力を融合し、先進的な車載ソフトウェアおよびモビリティソリューションを提供する合併会社の設立を目指している。目的は、共同研究開発、製品開発、技術の事業化、インドおよびグローバル市場への展開を加速することであり、日本側は技術移転、品質管理ノウハウ、顧客・サプライヤーネットワークの提供を担い、当社は市場開拓、法規制対応、人材確保、拠点運営を主導。双方が長期的な戦略パートナーとして事業成長と競争力向上を推進したいと考えている。

■ 共同開発・技術提携

車載向け組み込みソフトウェアおよび次世代モビリティ分野における共同開発を目的とした商談を希望。対象は自動車関連ソフト及び技術ソリューション企業、その他ハード・ソフト開発を行う日本企業を求めている。EV、SDV、ADAS、AUTOSAR、MBD、診断技術、AI・自動化、ECU開発、BMS、HMIなどを主な共同開発や技術交流の領域とし、日本企業の技術力と当社のエンジニアリング力を融合した新たなソリューション創出とグローバル市場展開を目指している。

ITH02

SSK コラカーン

SSK Kolakarn Co., Ltd.

[参加予定者] 部長
 [本社] バン・プーン
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.ssk.th>



自動車用部品

- 設立年 : 1978年
- 資本金 : 29億4500万円
- 従業員数 : 1800名
- 売上高 : 145億7000万円
- 事業内容 : 金属加工（プレス、溶接、曲げ加工）、及び組立
- 主要製品 : 2輪、4輪用金属部品
- 取引先 : 2輪、4輪メーカー
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は2輪、4輪用の金属部品加工を専門に行う。
 4輪車は座席の金属フレームを中心に、付属部品を加工・組立している。
 2輪車については金属パーツ全般、エンジン部品も手掛ける。
 日系2輪・4輪メーカーを中心にタイの中心部及び東部地域の合計7工場にて生産、供給している。
 金属加工は主にプレス、溶接、曲げ加工であり、プラチック部品とともに中間部品まで組み立てを行う。
 バッテリーEVの生産本格化により、自動車業界の金属部品加工にも大きな変革の波が来ており、日本の最先端技術を導入して波に乗り遅れないよう、新規投資も含め変革に向けた取り組みを進めたい。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

これまで2輪、4輪メーカー向け金属加工専門でやってきたが、金属加工分野もEV化の流れで従来工法のみでは競争力を保てない。ギガキャストに代表される効率化により、従来型のプレス、溶接、曲げ、組立では太刀打ちできない金属部品が出回り始め、日本の最先端金属加工技術を導入して競争力を保ちたい。
 共同出資により本格的な設備投資をして生産設備を一から見直すこともいとわず、日本企業との広範な技術提携によりこの変革期を乗り切りたい。
 特に共同出資により技術のローカリゼーション＝現地定着化に積極的な日本企業との商談を期待している。



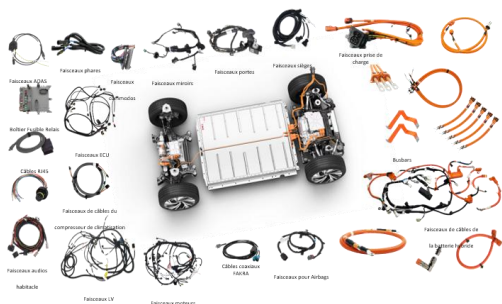
2輪車用部品

IFR05

ジェナリス

Genaris

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ギュイヤンクール（フランス）
 [他事務所] ルーマニア
 [HP] <https://www.genaris.fr/en>



ハーネスの試作品

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 1億8000万円
- 従業員数 : 26名
- 売上高 : 10億円
- 事業内容 : 自動車部品製造業
- 主要製品 : ハーネス
- 取引先 : 自動車製造業、防衛産業、エネルギー産業、データセンター
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は、産業工学分野で20年以上の経験を持っている。電気・電子ソリューションの設計、試作、製造を専門とし、自動車、防衛、産業分野の上流から小ロット量産まで、製品開発サイクルをカバーする統合的なアプローチを行っている。フランスの大手自動車メーカーとの間で試作機用ハーネス設計に携わった経験を活かし、防衛産業にも展開、今後、エネルギー分野における製品の供給、データセンター分野におけるセットアップと設計、適応とカスタマイズを必要とするモジュールソリューションの提供に注力していく計画である。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本企業のハイテクな光ケーブル、電気ケーブル、ハーネス、エネルギー管理システムソリューション、電源ユニット、エンジン、バッテリーなどの日本製品の販売と代理店契約を希望している。当社は電子技術の専門知識を保有しており、日本企業がフランス市場で付加価値のある製品の販売する場合、技術的なサポートも可能である。

■ 共同開発・技術提携

特に自動車業界、エネルギーやデータセンター分野において、能力やスキルを持つ日本企業との間での技術提携を希望している。具体的には、電気および電子構成の技術的な適応に課題を持っており、ハーネスの設計や生産、電気、電子、電気技術エンジニアリングの分野における協業が望ましい。将来的には、合弁会社設立、出資の受け入れなどについても興味を持っている。



計測機器



電子コンポーネント

ITH03

イースタン プロスペリティ

Eastern prosperity

[参加予定者] 部長
[本社] バンコク
[他事務所] ー
[HP] <https://east.co.th/en/>

【会社概要】

鉄鋼流通・加工センターであり、自動車、家電、建設業界向けに幅広い鉄鋼製品を供給している。熱延鋼板、冷延鋼板、亜鉛メッキ鋼板、電磁鋼板、厚板、鋼管・チューブなどを取り扱い、レベリング、スリット、シャーリング、ロール成形などの加工サービスを提供。主力製品は炭素鋼コイル、スリットコイル、鋼板、電縫鋼管（ERWパイプ）である。高度な品質管理体制に加え、自社試験設備と配送網を活用し安定した供給体制を構築している。今後はAI、ロボット、自動化技術の導入による生産性向上を進めるとともに、曲げ加工、穴あけ、プレス加工など下流工程へ事業領域を拡大し、完成部品まで提供できるワンストップサービス体制の強化を目指している。

- 設立年 : 1944年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 270名
- 売上高 : 60億円
- 事業内容 : 鉄鋼流通・加工センター
- 主要製品 : 鋼板コイル、スリットコイル、鋼板等
- 取引先 : 自動車・自動車部品メーカー、電機メーカー等
- 国際認証 : ISO 9001
- 日本企業との取引経験 : 有

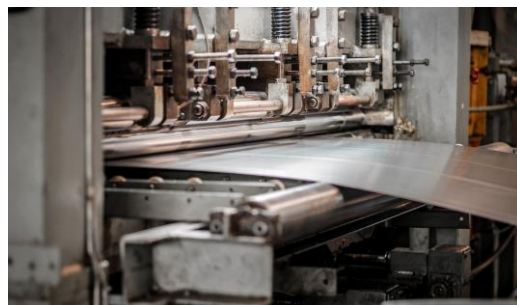
商談会参加目的

■ 合併会社の設立

タイおよびASEAN市場における事業拡大と競争力強化を目的に、日本企業との合併会社設立を検討している。合併を通じて、技術移転、共同製品開発、プロセス改善、新市場開拓を推進し、長期的な事業成長の実現を目指す。当社はタイでの製造・鉄鋼加工能力、市場知見、顧客・サプライヤーネットワーク、事業運営ノウハウを提供する役割を担う。一方、日本側には先進技術や製品開発力、品質管理ノウハウ共有を期待しており、必要に応じて共同投資も視野に入れた戦略的パートナーシップの構築を志向している。

■ 共同開発・技術提携

鉄鋼加工、コイルセンター、ERW鋼管、自動車・産業用部品製造、ならびに自動化・精密加工技術を有する日本企業との共同開発を希望している。目的は、高付加価値な鉄鋼製品・部品の開発、生産プロセスの高度化、自動化推進、品質向上、コスト競争力強化の実現である。共同開発の成果として、新製品や新工法の創出、試作から事業化までの展開を想定。当社はタイでの製造設備、市場知見、顧客・サプライヤーネットワーク、事業化プラットフォームを提供し、日本企業には技術・ノウハウの提供を期待。双方の強みを融合し、タイおよびASEAN市場での新たな事業機会の創出を目指している。



一貫した加工体制
スリット加工、定尺切断加工



鉄鋼製品ラインナップ
スチールコイル、スリット
コイル、カットシート



品質管理体制

ITH04

サンコー ダイカスティング (タイランド) Sanko Diecasting(Thailand) PCL

[参加予定者] 取締役

[本社] バン・カイ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.sankothai.net/en/intro-page>

自動車用金属部品



2輪用金属部品



電気機器用金属部品

- 設立年 : 1996年
- 資本金 : 12億4000万円
- 従業員数 : 400名
- 売上高 : 34億3200万円
- 事業内容 : 金属部品加工
- 主要製品 : アルミダイキャストによる金属部品
- 取引先 : 2輪、4輪メーカー、農業機械メーカー、電機メーカー等
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001、5001、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はアルミダイキャストを中心に金属部品加工を行う。自動車やオートバイの金属部品をアルミダイキャストにて大量生産することが主力だが、その他にも砂型 casting、ロストワックス casting なども、製品の大きさや用途、使用される金属原料別に使い分ける。最近ではEV生産により、エンジン部品を中心に自動車部品にも大きな変化あり。軽いアルミ素材が多く利用される様になり、 casting 方法もより効率がよく、精密で表面性もよい部品仕上げが求められる。また単なる素材加工ではなく、組立を伴う加工も増え、用途も医療機器、またデータセンター等の新規分野に広がっている。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

casting 技術の向上に向けて、より自動化を進めるための機械導入に興味がある。ロボット利用や、AIを活用した技術など、最新の casting 技術に向けた機器導入を話し合いたい。金型製作における3Dプリンティング技術導入や、ギガキャスト技術など、従来のアルミダイキャスト技術を超える新規技術導入に繋がる様な商談に期待する。

■ 共同開発・技術提携

casting 技術多様化に向けて、日本の最新技術を導入すべく技術提携を目的としたパートナー企業を探したい。エネルギー効率やクリーンエネルギーへの転換も含めた総合技術の向上が必要で、設備拡張に際してロボット、自動化技術も含めて製造環境そのものを転換すべく、日本企業と取り組みたい。

IIN03

バヴァニ インダストリーズ

Bhavani Industries

[参加予定者] 部長

[本社] ベンガルール (カルナータカ州)

[他事務所] ビダディ (カルナータカ州)

[HP] <http://bhavaniindustries.in/>

当社製品

- 設立年 : 1987年
- 資本金 : 9億円
- 従業員数 : 650名
- 売上高 : 27億円
- 事業内容 : 精密機械加工部品製造・販売
- 主要製品 : 太陽光発電関連EPC
- 取引先 : 自動車、油圧機器メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

自動車や鉄道、医療機器、油圧、空気圧、通信産業向けの精密機械加工部品を製造している。売上高27億円のうち、輸出比率は20%。ベンガルールに二つの工場を持ち、650名の従業員を雇用している。更に40名以上の経験豊富な有資格エンジニアを抱え、最短のリードタイムで新製品を開発している。日本やインド、韓国のメーカーから旋盤センター、垂直・水平加工センター、5軸加工センター、CNC研磨機など250台のCNC機械を購入、保有。ハイテク計測機器も多数保有している。今後は自動車機器や医療機器等の事業拡大、輸出拡大を狙う。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

合併会社設立を希望する。具体的には、自動車関連ではターボチャージャー、ブレーキ、クラッチ、フューエルインジェクション、アクチュエーターの部品、その他医療機器、鉄道関連部品、電動工具製造に関する合併会社設立を検討したい。また、自動車、医療、鉄道分野の関連製品であれば上述部品に限らず議論したい。また、商売の立ち上がりからいきなり合併会社設立は難しいことも理解しており、下記技術提携から関係構築も可能。インドにおける原材料購入は当社の強みにて、日本企業には設計、組み立てにつき支援頂きたい。出資比率は日本企業の意向に従う。

■ 共同開発・技術提携

合併会社設立の前に、技術提携から関係を構築することも考えたい。自動車、医療機器、鉄道、電力向け、油圧・空気機器関連機器の精密機械加工分野での提携を期待する。特に支援頂きたいのは設計、更にはインドにおける販売・サービス支援。当方が提携において提供できる強み、ファシリティーは、CNC機械設備、工場敷地、優秀な技術者、安定的な電力供給。現時点では日本企業から長期駐在員を派遣頂くことは考えていない。



当社製品

ITH05

ブラザー オート パーツ アンド エンジニアリング

BROTHER AUTO PARTS & ENGINEERING CO., LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

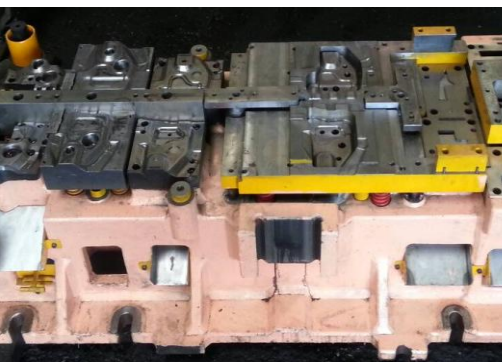
[他事務所] チャチューンサオ

[HP] <https://www.baethai.com>

プレス設備



プレス設備



金型製造

- 設立年 : 1993年
- 資本金 : 1億3700万円
- 従業員数 : 160名
- 売上高 : 10億5000万円
- 事業内容 : 精密部品加工業
- 主要製品 : 自動車用金属プレス加工部品、
金型、溶接加工部品
- 取引先 : 自動車メーカー、
部品メーカー等
- 国際認証 : IATF16949、ISO9001、
ISO14001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

1993年創業の精密金属部品加工メーカーで国内に2つの製造拠点を有する。45tから600tまでのプレス機を55台保有し、厚さ約0.4mmから8.0mmの板厚に対応している。その他、金型の社内設計・製作、プログレッシブおよび単発プレス加工、ロボットによるスポット溶接・アーク溶接、プロジェクション溶接、組立、検査、表面処理加工等の能力を持ち、自動車メーカー、ティア1サプライヤー、産業機器メーカー、家電メーカーなど幅広い業界の顧客向けに製品の供給実績を持つ。今後5年間で、統合型製造業、スマートファクトリー・ソリューション・プロバイダーとしての強固な地位の確立を目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

スマートファクトリー・ソリューション化実現のため、専門性の高い日本企業との商談を望んでいる。現在、品質のばらつき、プレス機・金型の予期せぬダウンタイム、目視検査への依存、リアルタイムでの生産状況把握、エネルギー消費、システム統合やトレーサビリティ（追跡可能性）強化といった課題を抱えている。日本企業との共同開発により、MESとAIビジョン、産業用センサー、予兆保全、ロボティクス、機械接続技術を組み合わせたスマートファクトリー・ソリューションの実現を可能にしたい。

■ 日本企業からの生産受託

金属プレス、金型、溶接、組立工程における受託製造および現地生産化に関心を持つ日本企業との商談を希望している。当社との協業により、競争力のあるコスト、サプライチェーンの短縮、IATF16949に準拠した品質管理体制に基づくタイ現地での製造能力の確保といったメリットを供与可能である。日本企業との長期的な事業・技術協力関係を構築し、タイの自動車、産業機械、家電産業といった幅広い業界、顧客への供給のみならず、将来的にはASEANにおける生産現地化や代替調達先の開発等も視野に入れている。

ITH06

DAD パーツ プレシジョン

DAD PARTS PRECISION

[参加予定者] 取締役
 [本社] サムットプラカーン
 [他事務所] ー
 [HP] <https://dadparts.co.th/>

[会社概要]

金属、樹脂の高精度機械加工を専門としている。機械、電機、自動車、航空宇宙など、多岐にわたる産業分野に向けて、高品質なOEM部品、カスタムスペアパーツ、ゲージ、治具などを提供している。当社の生産体制は、最新のCNC工作機械と徹底した品質管理システムに支えられており、あらゆる製品において高精度、厳しい公差管理、優れた表面仕上げを実現している。多品種少量生産から大規模な量産まで幅広く対応し、短納期かつ競争力のあるコスト効率化を実現。Tier1・2メーカーや日本のグローバル企業との豊富な取引実績を活かし、材料調達から最終品質検査に至るまで、製造に纏わるサポートを包括的に提供している。

- 設立年 : 2003年
- 資本金 : 1500万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 2億3000万円
- 事業内容 : 金属・樹脂精密加工業
- 主要製品 : ゲージ、スペアパーツ、治具
- 取引先 : 自動車、電機、機械、航空宇宙メーカー等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

生産能力の向上に直結する技術や設備の導入を検討している。製品供給に加えて技術支援、用途提案、工程最適化まで提供できる日本企業との商談を希望している。目的は設備購入そのものではなく、生産システムの革新を通じて工場の効率性・信頼性・競争力を高めることである。特に高品質な機械、工具、材料、自動化技術、ノウハウを有する日本企業に関心があり、単なる売買関係ではなく、技術相談や共同試作、工程改善などを含む長期的な協力関係の構築を目指している。

■ 共同開発・技術提携

日本企業との技術提携・共同開発を通じて高精度な金属・樹脂部品や製造ソリューションの開発を目指している。特に金属・樹脂加工企業、機械・設備メーカー、FA関連企業など、高度な加工技術や治工具設計、自動化技術を持つ企業との連携を希望している。共同開発では、試作・検証、加工プロセス改善、自動化、省人化、品質・生産性向上、コスト・リードタイム削減に取り組み、最終的には量産化や継続的な生産につなげることを目指している。日・タイ双方が技術力と事業機会を高めるような長期的なパートナーシップの構築を期待している。



ゲージ製品



スペアパーツ

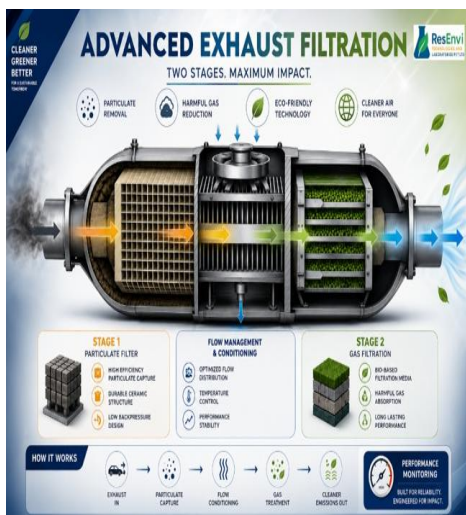


治具

IIN04

レスエンヴィ テクノロジーズ アンド ラボラトリー ResEnvi Technologies and Laboratory Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] チェンナイ（タミル・ナードゥ州）
[他事務所] ー
[HP] <https://resenvitechlabs.com/>



AeroVault



Cryoflow

- 設立年 : 2025年
- 資本金 : 180万円
- 従業員数 : 6名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 排出ガス浄化フィルターおよびナノ流体冷却液の研究開発・製造
- 主要製品 : AeroVault、CryoFlow
- 取引先 : 自動車・EV製造業、自動車部品製造業、産機製造業等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

チェンナイのアンナ大学構内に拠点を構える、ディープテック・クリーンテック企業。先進ナノ材料と環境技術を組み合わせ、排出ガス浄化、熱管理、エネルギー効率向上に関する製品を開発。主力開発品はセラミックモノリスと独自のバイオ膜を組み合わせ、自動車排ガスや工場排気中の粒子状物質と有害ガスを処理する二段式後付けフィルター「AeroVault」と、アルミナナノ粒子により熱伝導性を高めた産業・EV向け冷却液「CryoFlow」。セラミック・高分子ナノ複合材料、ナノ流体配合、排出ガス処理システムの研究開発力を持ち、環境保全とエネルギー効率の向上に貢献する科学技術の事業化を目指している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

「AeroVault」をインドで製造・販売するため、自動車部品メーカーや環境装置メーカー等との合併を希望。日本の精密製造技術、セラミック基材・ウォッシュコート技術と、同社のフィルター構造、R&D活動を組み合わせ、ディーゼル車や産業用排気設備向けの後付けフィルターを現地生産する構想を持つ。

■ 共同開発・技術提携

「AeroVault」についての共同開発は、Al₂TiO₅、コーディエライト、ムライト等のセラミックモノリス基材メーカー、ウォッシュコート配合企業、触媒・排ガス処理技術企業を想定。原料となるセラミック粉末や前駆体の調達から、完成基材、部品、試作品の共同開発までが対象。現在はTRL3の研究室レベルで概念実証を終えた段階であり、粒子状物質とNO_xの除去性能を高めるモノリス構造とウォッシュコート組成の確立を目指す。セラミック加工や触媒材料を研究する大学・研究機関との連携にも関心がある。

「CryoFlow」については、次世代製品の開発のため、熱伝達流体、ナノ材料分散、EV熱管理技術を持つ日本企業を求めている。基本配合は、Al₂O₃ナノ粒子、エチレングリコール混合液、及びPVP K30。本開発では、熱伝導率、分散安定性、長期性能およびEVバッテリー冷却回路との適合性向上を目指す。特に、Al₂O₃やTiO₂等のナノ粒子分散技術、EV用冷却回路の試験・評価設備を持つ企業との協業を希望。

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

P88~93

IUK02

DRPホールディングス (DRPG)

DRP Holdings Limited (DRPG)

[参加予定者] 取締役
 [本社] ウスターシャー
 [他事務所] ロンドン、米国、ドイツ
 [HP] <https://www.drpgroup.com>



手掛けたブース展示の事例



没入型AR/VR及びリアルタイム3D技術



自社保有スタジオ

- 設立年 : 1980年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 360名
- 売上高 : 133億8500万円
- 事業内容 : 統合コミュニケーション・テクノロジー・イベントサービス事業
- 主要製品 : 統合コミュニケーション・テクノロジー・イベントサービス
- 取引先 : 自動車、金融、IT・テック、エネルギー、ヘルスケア、医薬品
- 国際認証 : ISO 9001、ISO 14001、ISO/IEC 27001:2022他
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

クリエイティブコミュニケーション、テクノロジー、イベント企業。英国の同種独立系企業グループの中でも特に長い歴史を持つ。強みは、戦略・ブランドコンサルティング、リアル及びハイブリッドイベント制作、展示会・見本市ブースの設計・施工、映像・コンテンツ制作、デジタル・没入型体験の開発、継続的な社内外コミュニケーション支援まで、幅広い機能を社内に備えている点である。自社スタジオ、制作工房、ポストプロダクション設備、技術施設を保有・運営しており、外部委託に頼らず、企画から制作・納品まで一貫して管理できる。英米独3か国に統一された品質でサービスを提供、欧米の法人顧客が求める調達、コンプライアンス、ブランド基準も熟知している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本企業が持つハードウェア・AI技術と、当社が持つ体験設計・コンテンツ制作・システム統合の能力を組み合わせ、次世代デモンストレーション技術及び顧客体験技術を共同開発できるよう希望する。重点分野は、AR/VR及び複合現実(MR)を活用した製品デモ、リアルタイム3D及びバーチャルプロダクション、ボリュメトリック映像並びにホログラフィック/透過型ディスプレイ、ライブイベントにおけるAIを活用した双方向コミュニケーション・翻訳・パーソナライゼーション、体験型展示に用いるセンシング・トラッキング・ロボティクス、展示会への輸送が困難な大型機械を遠隔又はデジタルツインで実演する技術である。多国籍企業の顧客向けに実施する製品発表会、展示会、ビジターセンター、常設ブランド体験施設に当該技術を導入することから、パートナー企業は、自社で当該市場に営業拠点を持たなくても、欧米で紹介可能な導入事例、欧州及び米国の法人顧客からの直接的なフィードバックを得ることが可能である。

IIN05

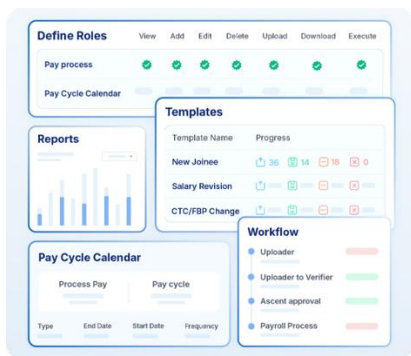
アセントHRテクノロジー

AscentHR Technologies Pvt. Ltd.

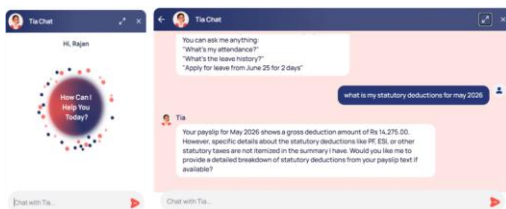
[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルタナーラ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.ascent-hr.com>



StoHRM：人事の
ライフサイクル管理システム



PowerPay：給与計算の
自動化とグローバル対応



Global Payroll
多国籍プラットフォーム

- 設立年：2002年
- 資本金：6400万円
- 従業員数：800名
- 売上高：48億6000万円
- 事業内容：人事・労務サービス
- 主要製品：HRテックソリューション、
- 取引先：製造業・エンジニアリング、IT企業、小売業、製薬・ヘルスケア、エネルギー・インフラなど
- 国際認証：SOC 1、SOC 2、ISO 9001、ISO 27001
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]

当社は、20年以上の経験を持つテクノロジー主導の人事ソリューションを提供する企業である。インド、日本、APAC地域の34か国、800以上の企業を支援し、クラウド人事管理、給与計算、法令順守、人材管理、従業員体験などのサービスを提供している。AIも活用した独自の技術と人事・労務・規制の専門知識を組み合わせたサービスにより、グローバル企業の複雑な労働力要件を管理することを支援している。今後の2～5年間で、AI、自動化、クラウド技術に継続的に投資し、APAC地域での存在感を高め、M&Aや戦略的パートナーシップを通じ複数の領域で事業を展開する企業を支援する能力を強化する計画である。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

AI、SaaS、自動化、エンタープライズアプリケーションにおいて、補完的な能力を持つ日本の中小企業との技術提携を希望している。具体的にはHRテック、給与計算、労務管理、従業員体験、コンプライアンスの分野で革新的な技術を持つ企業と提携し、イノベーションを加速させ、インド、日本、APAC向けにソリューションの共同開発、技術統合、ローカライゼーションを行っていききたい。

■ 合併会社設立

強力なソリューション、技術や市場補完性を持つ日本のテクノロジー企業との間で戦略的合併会社の設立を検討したいと考えている。インド、日本、APACにおける人事、給与計算、労務管理、AI対応のエンタープライズアプリケーションに重点を置いて検討したい。日本のパートナーには差別化された技術、知的財産、製品能力、ビジネスエコシステムを期待し、当社の専門知識、技術、APAC地域における企業へのデリバリー能力と組み合わせることで、両社で顧客に対する強力な価値提案を行うことが可能となる。

IIN06

リラドルフ インフォメーション テクノロジーズ
 アンド エンジニアリング サービスズ
 LIRADOLF INFORMATION TECHNOLOGIES AND
 ENGINEERING SERVICES PVT LTD

[参加予定者] 代表取締役
 [本社所在地] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://liradolf.com/>

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 38名
- 売上高 : 8億円
- 事業内容 : IoT・MESソリューションの開発・提供
- 主要製品 : DigitalFactory、ManufNext
- 取引先 : 自動車、製薬、航空宇宙、消費財等の製造業
- 国際認証 : ISO9001、ISO27001
- 日本企業との取引経験 : 有

【会社概要】

製造業にIndustrial IoT（IIoT）ソリューションを提供するテック企業。自動車、航空宇宙、鉄鋼など幅広い業界に対し、MES（製造実行システム）やスマートファクトリー構築を支援。主カプラットフォーム「DigitalFactory」と「ManufNext」は、機械設備、センサー、人、工程、企業システムを統合し、リアルタイム監視や生産・品質管理、サプライチェーンなどの総合的な分析自動化を実現する。40以上の製造拠点、4,200以上の生産ライン、2万人超のユーザへの導入実績を有する。製造現場に対する知見、AI対応、高いカスタマイズ性、モジュール型アーキテクチャが強み。大手日本企業の現地法人にも導入実績があり、日本企業との協業や共同事業を積極的に推進したい。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

合併事業や戦略的パートナーシップの構築を希望。特にMES、IIoT、AI・分析技術、製造自動化、ロボティクスなどの分野で強みを持つソフトウェア企業や機械メーカーとの協業を重視。ソフトウェア・テクノロジー企業を優先対象とする一方で、デジタル機能の付加価値を求める設備メーカーにも高い関心を示している。共同ソリューション開発、技術統合、製品のローカライズ、市場開拓、販売連携などを想定し、同社はIndustry 4.0、IIoT、MES分野の技術と実績を提供し、日本企業には製造技術、顧客基盤、市場アクセス、事業開発支援などの役割を期待。

■ 共同開発・技術提携

日本企業からのOEM・ホワイトラベル開発案件の受託を希望しており、MES、IIoT、製造業向け分析、AI/ML、デジタル製造ソリューション分野が重点対象。要件定義から技術統合、システム開発、ローカライズ、共同開発、導入支援まで幅広く対応可能。技術提携による共同ソリューション開発にも積極的であり、日本企業の保有技術と同社の製造業向けソフトウェア技術を組み合わせた新たな付加価値創出を目指す。また、インド市場での共同展開にも関心高い。技術統合、ソリューションの現地化、共同営業、システムインテグレーション、導入支援、アフターサービスなどの分野で協力を希望。自社の製造業向けノウハウとインド市場での知見を活用し、日本企業の市場参入や事業拡大を支援できる。



ManufNEXTのイメージ画面

IUK03

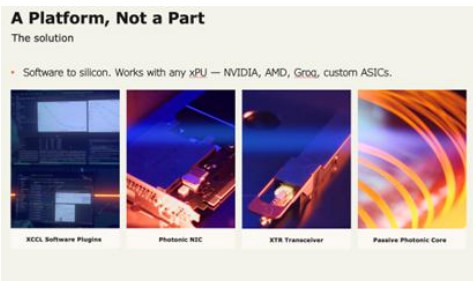
オリオール ネットワークス

Oriole Networks Ltd.

[参加予定者] 取締役

[本社] ロンドン

[他事務所] デボン州

[HP] <https://oriolenetworks.com/>

フォトニックネットワーク

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 52億5000万円
- 従業員数 : 70名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : ネットワークソリューション開発
- 主要製品 : フォトニックネットワーク
- 取引先 : SI業界、政府等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

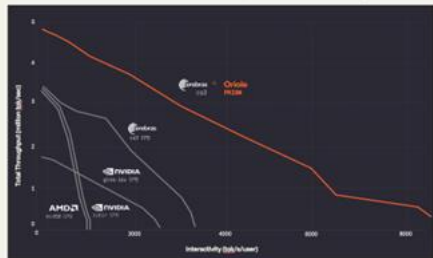
当社はAIデータセンター及び高性能計算環境向けの先進的なフォトニックネットワーキングソリューションを開発する英国拠点のディープテクノロジー企業。当社プラットフォームであるPRISMは、光インターコネクトとナノ秒スケールのフォトニクススイッチングにて従来の電子ネットワークの帯域幅、遅延、スケーラビリティ、消費電力問題を克服している。業界パートナーの協力を得てデータセンターのパフォーマンス、スケーラビリティ、エネルギー効率を向上させ次世代AIネットワーキングソリューションの展開を加速することを目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

シリコンフォトニクス、光部品、コパッケージ光学、AIインフラ統合を専門とする日本企業と共同研究開発パートナーシップを構築したい。次世代AIデータセンターおよびHPCシステム向けのフォトニックネットワーキングソリューションを共同で開発、統合、検証することを目的とする。特に光トランシーバー、フォトニック集積回路、パッケージング、テスト、製造、データセンターインフラ、AIプラットフォームの専門知識をもつ技術志向の企業との商談を希望する。特に当社は製造施設を保有していないので、当社が開発し、製造を日本企業にお願いするというのが協業のやり方として現実的。いずれにせよ将来の国際的な研究開発プロジェクトやAIインフラ市場における商業機会の開発を共に進めたい。

The Right Network Pushes the Frontier Way Out
Comparative performance between different compute and networking solutions

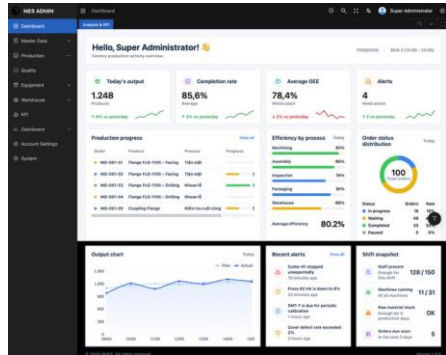
当社ネットワーク
パフォーマンス

IVN01

オウランソフト

OURANSOFT CORPORATIONS

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ハイフォン
 [他事務所] ホーチミン、ハノイ
 [HP] <https://www.ouransoft.vn/>



生産管理システム



顧客サポート体制



顧客トレーニング

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 2億800万円
- 従業員数 : 56名
- 売上高 : 2億5600万円
- 事業内容 : ソフトウェア開発業
- 主要製品 : 工場向け生産管理システム、自動化システム
- 取引先 : 包装機械製造業、電子機器製造業、印刷業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、ソフトウェアソリューション開発、産業用オートメーション機器の取引・開発、企業能力向上のための経営コンサルティングと研修、企業向けの物流および輸送サービスの4つの主要事業分野で事業を展開している。これまでにベトナムの23省市に市場展開を拡大し、1800以上の製造工場にサービスを提供している。当社は5つの国際機関から専門家として認定されており、製造管理とデジタルトランスフォーメーションにおける専門知識と信頼性を示している。当社は現在、ハイフォン、ハノイ、ダナン、ホーチミン市に4つの代表事務所を運営しており、全国規模の顧客およびパートナーへの支援とサービスを提供している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

当社は、日本企業を代表してベトナムにおける製品の商業化、事業開発、市場拡大の架け橋として、当社の専門知識とネットワークを通じて、両国の企業にとって長期的なパートナーシップの育成と相互のビジネス機会創出を支援したいと考えている。

望ましいパートナーは、工場自動化、産業用IoT/エッジコンピューティング、センサー/ゲートウェイ、生産・品質・エネルギー管理ソフトウェア、スマートファクトリー技術分野の企業である。まずはベトナムの包装、精密加工、プラスチック、電気・電子分野のFDIおよび中規模メーカーを対象として、次に日本とASEAN地域で、システム統合、現地化、パイロットプロジェクト、O-MESの共同開発を目指している。

■ 共同開発・技術提携

当社と日本企業の施設、技術的専門知識、資源を結集することで、共同で革新的な製品や技術ソリューションを研究・開発・商業化することができる。対象としたい分野と市場は合併会社と同様である。

IPH05

バリューライン システムズ アンド ソリューションズ

Valueline Systems & Solutions Corporation

[参加予定者] 代表取締役

[本社] マニラ

[他事務所] ー

[HP] <https://valueline.com.ph/>

企業HP製作

- 設立年 : 2000年
- 資本金 : 2500万円
- 従業員数 : 26名
- 売上高 : 1億5500万円
- 事業内容 : ITコンサルタント
- 主要製品 : PC関連ソフトウェア、サイバーセキュリティソフトウェア等
- 取引先 : 金融機関、製造業、官公庁
- 国際認証 : ISO9001、27001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は顧客企業のPC環境、クラウドやネットワークに関するあらゆる課題に解決策を提供する、ITコンサルタントである。

具体的には、データのクラウド移行、サイバーセキュリティ一般、脆弱性管理や攻撃モニタリングに関するネットワーク関連整備・サービス、ビジネス効率化に向けたAI利用を中心とする自動化解決策導入、財務関連・ワークフロー等のアプリケーションソフトの開発、導入を実施する。国際的サイバーセキュリティ専門企業のフィリピンパートナーとしてシステム監視・診断、トレーニングを行う専門子会社も設立済。色々な分野で日本企業とのパートナー関係構築を期待している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

サイバーセキュリティソフト、企業のDX関連ソフトウェア一般、クラウド・ネットワーク関連ソフト、ビジネスアプリケーションソフトで、フィリピンにて普及させたいソフトウェアを持つ日本企業との商談に期待する。優れたソフトウェアの導入、フィリピン国内での中長期的なサポート体制の構築等が得意な分野となる。

■ 共同開発・技術提携

上記関連ソフトウェア全般に関するフィリピンでのローカリゼーションに関し日本企業と技術提携したい。対象はフィリピン企業へ日本のITソリューションを提供したい会社となり、分野は広くクラウド関連、データセキュリティ、ネットワークセキュリティ、ビジネスアプリケーション、AI利用の効率化アプリケーション等、日本のIT関連企業でフィリピンに進出したい企業と幅広く商談したい。



サイバーセキュリティ

IIN07

クラフティファイ テクノロジーズ

CraftiAI Technologies Pvt.Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] 米国
 [HP] <https://www.craftifai.com>

[会社概要]

当社は、「フィジカルAI」向け自律型AIプラットフォーム「Orbit」を開発しており、ファームウェア生成の「FirmGen」、エッジAI認識パイプライン自動化の「PipeGen」、FPGA・カスタムシリコン設計自動化の「AgentIQ」を通じて、組み込み機器の開発期間を数カ月から数日へと短縮する。2025年設立、ベンガルールとサンフランシスコを拠点とし、世界的なディープテック投資家や大手メーカーから高い評価を得ている。今後2～5年で、日本企業が強みを持つロボティクス・産業オートメーション分野への展開を加速し、日本製MCU・FPGAへの対応拡大、検証済みリファレンスデザインの充実、開発サービス事業の拡大を進めたい。また、日本国内でのパートナー・リファレンス顧客の獲得と成長資金の調達を通じて事業基盤を強化し、日本の中小・中堅企業の有力な技術パートナーとなることを目指している。

- 設立年 : 2025年
- 資本金 : 4億8000万円
- 従業員数 : 32名
- 売上高 : 1億1000万円
- 事業内容 : システム・AI開発
- 主要製品 : AIファームウェア生成ツール、AI認識パイプライン自動化ツール
- 取引先 : 半導体メーカー、ロボット、産業オートメーション、組込システム、ほか
- 国際認証 : ISO27001
- 日本企業との取引経験 : ー

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

当社は、MCU、FPGA、産業用センサー、カメラ・ビジョンモジュール、ロボティクス・サブシステムといった日本製のハードウェアを調達し、Orbitの「検証済みリファレンス・スタック」に組み込みたいと考えている。そこで、当社のプラットフォーム上で検証済みリファレンス・デザインを共同掲載していただける、これらコンポーネントの国内中小メーカーを募集している。採用されたハードウェアは、当社のAIツールを活用することで即座にプログラミング可能となり、世界中の開発者コミュニティへと展開される。これにより、当社はOrbitの検証済みハードウェア・カタログを拡充していく事が可能となる。

■ 共同開発・技術提携

当社は、ファームウェア生成、エッジAI認識パイプライン構築、FPGA・シリコン設計自動化など、実運用レベルの組み込みソフトウェアを生成するエージェント型AIプラットフォーム「Orbit」を開発している。ロボティクス、産業オートメーション、センサー、組み込み機器分野の日本企業との連携を通じ、開発期間を従来の数カ月から数日へと大幅に短縮することを目指している。現在、MCU、エッジコンピューティング、FPGAを活用し、開発効率向上や市場投入期間の短縮を求める日本の中小企業を募集している。日本市場向けの検証・ローカライズを進めるとともに、導入実績の構築を目指している。

当社 Pipe Gen System

エージェンティックAI
プラットフォーム

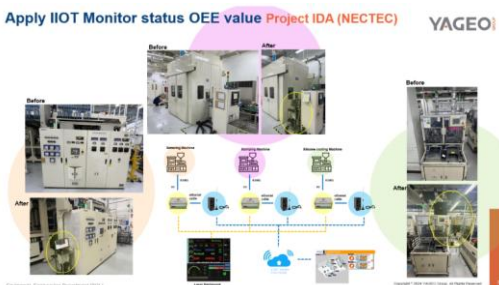
当社 Firm Gen System

ITH07

SMKオートメーション

SMK Automation Co.,Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] サムットプラカーン
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.smkautomation.com>



IIoTによるOEE監視

- 設立年 : 2006年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 8500万円
- 事業内容 : 産業オートメーション・IIoTソリューション提供業
- 主要製品 : スマートファクトリー、スマートビル等 ソフトウェアアプリケーション
- 取引先 : 自動車・自動車部品メーカー、食品・飲料、産業用制御メーカー等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

中国WECON社製品の販売代理店として18年以上の実績を持つ産業オートメーション企業。システム設計・導入・販売・コンサルティングから修理保守、在庫管理まで一貫したサービスを提供。スマートファクトリー4.0、産業用制御システム、スマートエネルギー管理分野における専門技術を強みとし、ハードウェアとソフトウェアを統合したスマートビルディングソリューションの開発も推進している。工場、ビルディング、スマートシティ、スマートファーム、等幅広い分野に対応し、高い信頼性と充実したアフターサポートを提供している。将来は製品サプライヤー・オートメーションサービスプロバイダーから、テクノロジー&ソリューション企業への転換を目指している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

産業オートメーション、AI、ロボティクス、IoT/IIoT、スマートファクトリー分野で先進技術を持つ日本企業との合併会社設立に関心を有している。目的は、タイ市場向けの高度な自動化ソリューションの共同開発、および事業化の推進である。当社は市場知識、顧客基盤、システムインテグレーション力、アフターサービスを提供し、日本企業には技術・製品・専門知識の提供を期待。主な対象分野はスマート工場、AI、ロボティクス、エネルギー管理、産業DXであり、自動車、電子機器、食品・飲料などの製造業を中心に、生産性向上、省エネルギー、工程自動化、設備のリアルタイム監視を実現する事業展開を目指している。

■ 共同開発・技術提携

タイの工場向けに高い実用性を備えた自動化ソリューションの共同開発を検討している。まずは生産・エネルギー監視分野でのパイロットプロジェクトを実施し、日本のセンサー、電力計、制御技術とPLC、HMI技術、IIoTソフトウェアを組み合わせたシステム開発と検証を想定している。その他導入手順書やサポート・トレーニングパッケージの整備も含まれる。あわせて、今後の「テクノロジー&ソリューション企業」への転換に向け、日本企業からデバイス、ソフトウェア、関連技術、その他この分野における競争力の高い製品の調達も検討中。今回の共同開発では、当社がタイ国内でのローカライズ、システムインテグレーション、導入・保守を担うといった協業も視野に入れている。



シート搬送・加工工程

ITH08

2Cs マネジメント

2Cs Management Co., Ltd.

[参加予定者] 部長

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://www.2csmanage.com>産業分野向けAI・DX
コンサルティング

製造現場診断

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 450万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 7500万円
- 事業内容 : 製造業向けDX・AI・自動化ソリューション開発
- 主要製品 : 企業向けソフトウェア、DXコンサルティング、AIソリューション等
- 取引先 : 自動車部品、電機、食品加工、金属加工メーカー等
- 国際認証 : ISO29110
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

タイの製造業を対象に、経営コンサルティングと先進技術導入を提供するDX支援企業である。DX戦略の策定、インダストリー4.0導入、ERP・MES・CRMなどの業務システム統合、自動化、RPA、AIソリューション開発まで幅広く対応。さらに、BOI（タイ投資委員会）の優遇制度活用支援を含め、工場の現状評価から投資計画立案、システム選定・導入、従業員教育、継続的改善までを一貫して支援している。経営コンサルティングの知見と現場での実装力を兼ね備え、ソフトウェアベンダーや自動化機器メーカー、研究機関とのネットワークを活用しながら、タイの中小製造業に世界水準の技術を提供し、生産性向上と競争力強化に貢献している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の産業用ソフトウェア・自動化機器メーカーとの商談を希望している。特に中小規模工場向けのERP、MES、APS、IoTプラットフォーム、マシンビジョン、協働ロボット、FA機器を提供する企業を対象とし、当社が現地での営業、導入、運用支援、アフターサポートを担うことで、日本企業の市場参入と顧客基盤構築を支援する。さらに、BOI優遇措置や政府助成制度の活用支援を通じて案件創出を促進し、長期的な事業成長を実現する戦略的パートナーシップの構築を目指している。

■ 共同開発・技術提携

ファクトリーオートメーション、産業用ロボット、AI・IoT、ERP、MES、マシンビジョンなどの分野において、日本企業との共同開発・技術提携を志向している。日本企業の先進技術やエンジニアリング力と、当社のタイ製造業ネットワークや現地導入・実装力を組み合わせ、タイ市場向けにローカライズしたスマートファクトリーソリューションの開発を目指す。自動車部品、電子機器、食品、金属加工業界を対象に導入実績を創出し、世界水準の技術を適正価格で提供することで、双方にとって持続的な収益拡大と事業成長につながる協業関係の構築を目指したい。また本協業での成果をベースとした合併会社の設立も視野に入れている。

IHK01

アルファ エナジー IoT

Alpha Energy IoT Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 香港

[他事務所] -

[HP] <https://www.alphaenergyiot.com/>

[会社概要]

香港科技大学（HKUST）発のディープテック企業。再生可能エネルギー、AI、ビッグデータ、ロボティクス等を活用した持続可能なIoT/IoEソリューションを開発。主力製品は、屋内外の光を利用する太陽光発電BLEビーコン。標準製品比で最大570%の光エネルギー回収を実現し、電池交換不要で保守費、人件費、電池廃棄や火災リスクの低減に寄与する点が特長。用途は近接マーケティング、資産追跡、屋内ナビゲーション、ゾーン監視等で、AI分析や管理プラットフォームも提供可能。1000台超の導入、70件超の研究論文、20件超の特許、10件超の受賞実績を有する。香港サイエンスパークの共同インキュベーション等のネットワークを活用して国際展開を目指す。

- 設立年：2023年
- 資本金：-
- 従業員数：16名
- 売上高：1000万円
- 事業内容：再生可能エネルギーとAIを活用したIoT機器・システムの製造・販売
- 主要製品：Alpha luXbeacon、AIoT管理プラットフォーム等
- 取引先：小売、マーケティング、教育・研究機関、博物館、運輸、建設業、医療業等
- 国際認証：-
- 日本企業との取引経験：-

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

自社の持続可能なBLEビーコンを医療グレードへ高度化するため、日本企業との共同開発・技術連携を希望する。現行用途は展示会のセルフガイド、都市生活の利便性向上、建設現場の安全向上であり、医療分野での本格的な実装はこれからである。想定用途は、認知症・アルツハイマー患者の位置追跡と区域外移動時の職員通知、院内資産追跡、屋内案内、近接情報配信、患者・高齢者の転倒検知と緊急支援である。特に自社BLEビーコンに接続可能なゲートウェイに関心があり、ビーコン内蔵型と外付け・接続型の双方を検討する。初期展開地域は香港、中国本土、タイである。

■ 代理店契約・日本製品の販売

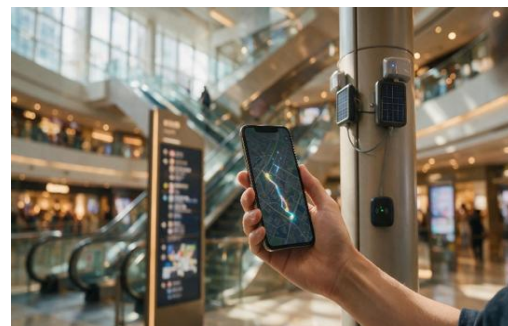
日本企業の医療機器・IoT製品等について、香港、中国本土、タイでの販路開拓と販売支援を行いたい。対象はソフトウェア、ハードウェア、設備、機器に加え、消耗品、サプリメント、薬品、ヘルスケア、福祉、リハビリ、美容分野まで幅広い。医療関係者として働く親族のネットワークを活用できる一方、現時点では香港・タイで医療製品を輸入販売する許認可を保有していない。このため医療分野に限定せず革新的製品も対象とし、販売方法、必要な許認可・流通体制、役割分担、対象市場等を商談で協議したい。



BLEビーコン



資産・在庫管理用途



屋内ナビゲーション用途

IIN08

スカイネティック ベンチャーズ

Skynetic Ventures LLP

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] 英国
 [HP] <https://skyneticventures.com/>

[会社概要]

企業向けのAIエージェント、業務ワークフロー自動化、デジタルツインなどの開発・導入が主力事業で、顧客における生産性向上や業務効率化、意思決定支援を実現。特に生成AIを活用した企業向けシステム開発に強みを持ち、AIリサーチ、メディアインテリジェンス、感情分析、トピックモデリングなど幅広い領域に対応可能。ローカル大手企業への導入実績を有し、米国・英国・ルーマニア企業との国際プロジェクトも展開。公的助成制度を活用するスタートアップであるが、実証実験から本格運用まで一貫して支援できる技術力を持つ。今後はAIエージェントの製品化を進め、海外パートナーとの協業を通じてグローバル市場への展開を加速させる方針。

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 30万円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 600万円
- 事業内容 : 企業向けAIソリューションの開発・提供
- 主要製品 : TalentBerry、Simulyst
- 取引先 : 広告・メディア、ヘルスケア、金融サービス
- 国際認証 : OpenAI Certification in enterprise deployments等
- 日本企業との取引経験 : -

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本企業のソリューションを自社サービスや既存顧客向けシステムへ統合するテーマについて商談を希望。大手AI企業のパートナーとしてのネットワークやAI開発技術を活用し、日本企業の技術やサービスをインドに展開する支援体制を構築できる。インドのみならず中東や欧州など第三国市場へ展開することも視野に入れており、相互の販路拡大を目指す協業モデルを期待している。

■ 共同開発・技術提携

AIコンサルティングではなく、具体的な業務課題に対して成果を測定できるAIソリューションの共同開発を目指す。対象はAI・ソフトウェアベンダー、SaaS事業者、人材育成DX企業、市場調査テック企業、アドテック企業などである。日本企業が持つ顧客基盤や業界知見と、同社のAI開発力を組み合わせ、AIコパイロット、業務自動化、デジタルツイン、メディア分析などのソリューションを共同で提供したい考えである。まずは高付加価値な業務領域で実証実験を行い、効果検証の後に日本市場向けの標準ソリューションへ発展させることを目標としている。



人材採用・面接支援サービス
「TalentBerry」



当社提供のデジタルツイン

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

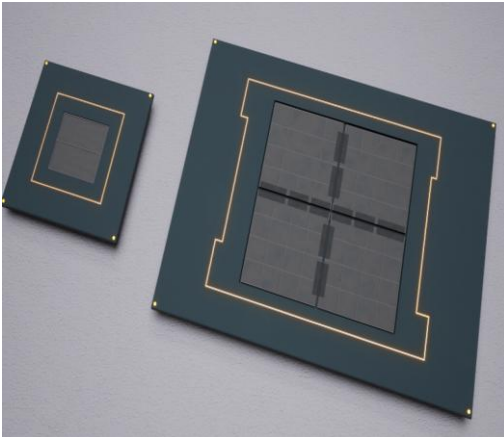
P88~93

IPH06

イビデン フィリピン

IBIDEN PHILIPPINES INC.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] サント・トマス
[他事務所] 日本
[HP] <https://www.ibiden.com>



半導体パッケージ基板

- 設立年 : 2000年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 2700名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 半導体パッケージ基板および関連電子部品の製造・販売
- 主要製品 : 半導体パッケージ基板
- 取引先 : 半導体デバイス・電子部品製造業
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

イビデングループの海外拠点として半導体パッケージ基板及び関連電子部品の製造。世界の半導体サプライチェーンを支える企業として、高品質かつ高信頼性の製品づくりに強みを有する。日本由来の「ものづくり」や改善の考え方を背景に、厳格な品質管理体制を構築しており、各種ISO認証を取得。2,700名の従業員を擁する大規模製造拠点として、グローバルに安定供給を実現。今後も半導体パッケージ基板事業を中核に据えつつ、生産能力や効率の向上を図り、最も信頼されるサプライヤーとしての地位強化を目指す。また、日本企業との連携を通じて新規調達先の開拓や工場自動化技術の共同開発にも積極的に取り組む意向。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

半導体パッケージ基板製造に必要な材料、部品、設備、検査機器、関連サービスの調達先拡大を目的として日本企業との商談を希望。特に日本企業が持つ高品質な製品や高度な技術力、安定した供給能力に大きな期待を寄せている。ただしソフトウェアは対象外。フィリピン国内では供給元が限られており、事業継続計画（BCP）およびリスク管理の観点から代替サプライヤーの確保が重要課題。また購買コストの最適化や競争力向上も重要なテーマ。商社や販売代理店との面談にも関心があり、長期的な取引関係や技術協力を通じてサプライチェーンの強化を目指す。当社は調達権限を有しており、日本本社を介さずに取引が可能。

■ 共同開発・技術提携

上記、半導体基板製造に関連する新規材料やサービス供給網の開拓に加え、工場自動化（FA）分野での共同開発にも関心高い。日本企業の持つ専門技術や知的財産、製造ノウハウを活用しながら、生産性向上や競争力強化につながる新技術の開発を目指している。また、協業によって新たな知的財産の創出や業界標準となり得る技術開発にも期待を寄せている。双方の強みを活かした長期的な技術パートナーシップを構築することで、グローバル市場での競争優位性向上を目指す。



工場全景

IIN09

ASMテクノロジーズ

ASM Technologies Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] 米国、シンガポール、ベトナム、日本
 [HP] <https://asmltd.com/>



エンジニアリング・オフィス拠点

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 2億5900万円
- 従業員数 : 2500名
- 売上高 : 940億円
- 事業内容 : 半導体・電子・ソーラー関連装置の設計・製造、エンジニアリングサービス
- 主要製品 : 半導体・電子・ソーラー産業向け特殊装置、サブシステム、電気機械装置、エンジニアリングサービス
- 取引先 : 半導体、電子機器、自動車、ソーラー関連企業等
- 国際認証 : ISO 9001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は1992年設立のインド・ベンガルールに本社を置くエンジニアリングおよび製造サービス企業である。半導体、電子機器、ソーラー分野向けの特殊装置や電気機械システムの設計・製造を主力事業とし、製品開発から設計、製造、組立まで一貫したサービスを提供している。インドのほか、米国、シンガポール、ベトナム、日本にも拠点を展開し、グローバル市場向けのエンジニアリングサービスを提供している。半導体・電子分野で35年以上の経験を有し、高度な製品開発力と製造技術を強みとしている。今後は新たな製造拠点への投資を進め、半導体・電子機器分野での事業拡大を目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

半導体、電子機器、ソーラー分野において、日本企業との共同開発・技術提携を希望している。特に、結晶引上げ装置、ウエハ工程・半導体工場向けサブシステム、各種製造・検査装置を対象に、日本企業の技術と当社の35年以上の設計・製造経験を組み合わせ、製品開発、製造の現地化、インド市場への展開を進めたい。

■ 日本企業からの生産受託

日本の半導体製造装置メーカー、電子機器メーカー等から、特殊装置、部品、サブシステムの設計・製造を受託したい。組立装置、試験装置、レーザー装置、計測装置等について、設計から製造・組立まで一貫対応し、日本企業のインドでの製造現地化、供給体制の強化、コスト競争力向上に貢献したい。

■ 日本企業への販売

半導体、電子機器、ソーラー産業向けのカスタム設備、電気機械サブシステム、治具およびエンジニアリングサービスを日本企業に提供したい。インド、ベトナム等の拠点を活用し、高品質な装置・部品の供給と設計支援を行い、日本企業のグローバル生産や装置開発を長期的に支えるパートナーを目指す。



半導体・電子機器向け装置の製造拠点

IIN10

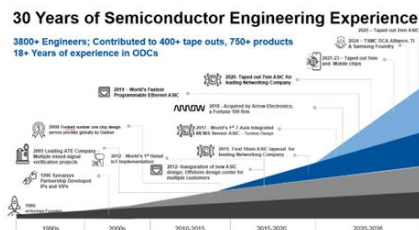
e-インフォチップス

e-Infochips Private Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] アーメダバード（グジャラート州）

[他事務所] 米国、欧州、インド他主要都市

[HP] <https://www.einfochips.com/>

当社歴史



当社アワード



当社世界展開

- 設立年 : 1995年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 3800名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 製品エンジニアリング、半導体設計サービス
- 主要製品 : 半導体
- 取引先 : 半導体・自動車業界
- 国際認証 : ISO9001、13485、AS910他
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、1995年に設立されたArrow Electroics社傘下の製品エンジニアリング、半導体設計サービスプロバイダーを生業とする企業。シリコン、デバイス、デジタル、品質の分野でグローバルに製品開発支援をしており、具体的には設計、検証、ソフトウェア、クラウド、サイバーセキュリティ、製品テストといった多岐にわたる機能を提供している。3800人のエンジニアと設計・デリバリーセンターを世界複数地域に展開し親会社の技術、部品、サプライチェーンエコシステムを融合している。対日本企業においても、主要半導体メーカーを支援、また大手電子機器企業にターンキー製品開発を行っている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

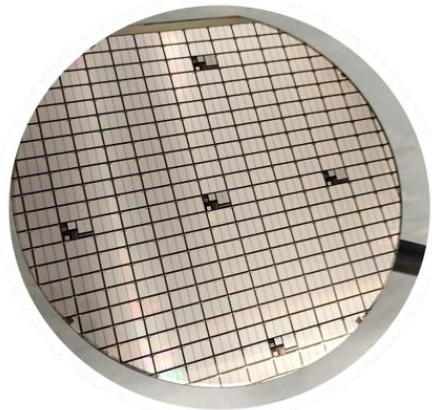
当社は、カスタムチップの基盤となる日本企業独自の半導体技術、IPまたはアプリケーションの専門性に大変興味あり。具体的には高速インターフェイス、メモリーインターフェイス技術、センシングイメージ技術、自動車電子機器、モーター制御技術、ナビゲーション、エッジAI技術等。当社の関心は、単に市販の部品を統合するのではなく、共同でカスタムASIC/SoCを開発すること。イメージセンサー、シグナルデバイス、スイッチング、位置情報デバイス、自動車・産業用接続IC等といったハードウェアにも興味あり。日本のパートナーと半導体コンセプトから顧客デモンストレーションまで共同で推できることを期待している。

IUK04

クラシック ウェハー ファブ

Clas-SiC Wafer Fab Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] スコットランド
[他事務所] ー
[HP] <https://clas-sic.com/>



SiCウェハ（完成品）

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 128億円
- 従業員数 : 75名
- 売上高 : 16億円
- 事業内容 : 半導体製造・販売、
ライセンス販売
- 主要製品 : パワー半導体
- 取引先 : 自動車メーカー、航空機メーカー、電力網、ほか
- 国際認証 : ISO9001、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は炭化ケイ素（SiC）パワー半導体デバイスの製造を専門とするオープン型ピュアプレイウェハファブである。650V～6500Vの高耐圧ダイオードやスイッチを中心に、ベータボルトイクや各種センサー向けデバイスの開発・製造にも対応する。使いやすく信頼性の高いプロセス設計キット（PDK）により、顧客の研究開発段階から試作、少量・中量生産、量産化まで一貫した支援が強みである。また、プロセスモジュールや個別工程を含む高度なカスタマイズサービスを提供し、顧客の革新的な製品開発を支援している。自動車、航空宇宙、電力網、再生可能エネルギー、AIデータセンターなどの成長市場を対象に、共同開発や製造パートナーシップを通じた協業先を求めている。

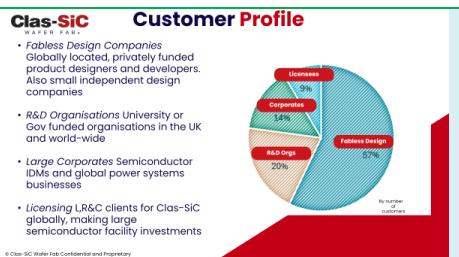
商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社は、日本の大学や大学発ベンチャー、ファブレス半導体企業との技術提携を積極的に求めている。SiCデバイスの新規構造や製造プロセス技術を当社の製造ラインで実証し、ライセンス契約へ展開するほか、新たなSiC市場を開拓するカスタムデバイスの共同開発・製造も可能である。自動車、航空宇宙、電力網、再生可能エネルギー、AIデータセンター向け高効率電力変換用途を主な対象とし、半導体IP、EDA、PDK・MDK、設計検証、パッケージング、テスト技術など幅広い分野で連携を希望している。日本企業にとっては、自社技術の事業化やグローバル市場展開につながる有力な協業機会である。

■ 日本企業からの生産受託

当社は、独自のプロセス設計キット（PDK）を活用し、650V～6500VのカスタムSiCデバイスを開発・製造できる環境を提供している。大学発ベンチャーやファブレス半導体企業は、既製品では実現が難しい独自仕様のSiCデバイスを短期間で事業化でき、新たな市場創出を目指すことが可能である。対象分野は自動車、航空宇宙、電力網、再生可能エネルギー、AIデータセンターなどの高効率・高出力電力変換用途である。当社は、日本企業の先進的なアイデアや設計技術を製品化につなげる製造パートナーとして、相互の成長と収益拡大を実現する協業を提案している。



当社の顧客業界分布



Clas-SiC社外観

IIN11

L&T セミコンダクター テクノロジーズ

L&T Semiconductor Technologies Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] 日本、米国、ドイツ
 [HP] <https://www.ltsct.com/>



事業領域と
製品ポートフォリオ

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 55億円（親会社）
- 従業員数 : 400名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : ファブレス半導体事業
- 主要製品 : モビリティ・工業・エネルギー向け半導体チップの設計・開発
- 取引先 : 産業、電力業、データセンター・セキュリティ業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、インド大手エンジニアリング企業の Larsen & Toubro (L&T) グループの半導体設計会社である。現在は本格的な収益化に先立ち、投資および製品開発の段階にあり、2031年度にL&Tは半導体関連事業で750億円の売上高をめざしている。チップアーキテクチャ、半導体IP、差別化された製品の開発に注力する一方、製造は外部のファウンドリ・パートナーに委託している。日本にも拠点があり、営業、R&D、調達機能を担っている。商談会では、当社製品に独自の付加価値をもたらす技術力を重視し、技術、知的財産、設計、製造、パッケージング、材料、試験、用途開発の分野において強みを持つ日本の中小企業を見出し、相互補完的な協業の機会を明確にしたい。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

新製品開発、技術の高度化、ポートフォリオ拡充のため、パワー半導体・モジュール、アナログ/ミックスドシグナルIC、車載・産業用エレクトロニクス、RF/コネクティビティ、半導体IP、先端パッケージング、テスト、それらに関連する基盤技術を対象とする。技術的な差別化、高い信頼性、エネルギー効率、競争力のある性能、そして大量展開が可能な拡張性を備えたソリューションを求めている。

■ 合併会社の設立

合併会社および提携範囲と枠組みを定義する前に、日本の中小企業が持つ技術的強み、製品ポートフォリオ、知的財産（IP）、および戦略的適合性を評価する。その上で、日本企業との相互補完的な強みや機会を組み込みつつ、ターゲット市場、製品の優先順位、開発ロードマップを、当社の技術および事業ロードマップの概要と整合させていく方針である。

■ 共同開発・技術提携

当社の課題は、将来のロードマップ策定と技術の高度化である。具体的には、空調機器、ロボティクス、再生可能エネルギー、車載パワートレイン向けパワーモジュール、サーバー用ファン、ロボティクス、ドローン、シーリングファン、車載アクチュエータ向けBLDCモーターコントローラ、車載・高効率ACアダプタ向けUSB-PDソリューション、データセンター向け電源ソリューション、インテリジェント・セキュリティカメラ、マシンビジョン・システム、車載ビジョン向けSoCに関する独自技術を求めている。



半導体部品の
検証・品質保証ラボ



当社製品LCC40

IPH07

ザイニックス デザイン コンサルタンシー
アンド サービスズ
Xinyx Design Consultancy and Services Ind.

[参加予定者] 部長
[本社] マニラ
[他事務所] マカティ、オランダ
[HP] <https://www.xinyxdesign.com>



数字で表すビジネスモデルと実績



当社ポートフォリオ
幅広いID設計とレイアウト

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 2500万円
- 従業員数 : 300名
- 売上高 : 13億円
- 事業内容 : 集積回路設計、エンジニアリングサービス提供
- 主要製品 : 集積回路設計・エンジニアリングを包括的に提供するサービス
- 取引先 : ファブレス半導体メーカー、自動車・通信機器メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

2009年設立のフィリピン資本100%の独立系IC設計ソリューション企業であり、400名超の設計エンジニアを擁し、これまでに1100件以上のプロジェクトを手掛けてきた。欧州、北米、アジアの20社以上の顧客に対し、RTL設計からGDSII、アナログ・ミックスドシグナル設計、レイアウト、IP開発まで一貫した半導体設計サービスを提供している。拡張性の高い設計体制と先端ノード技術への対応力を強みとし、複雑な半導体開発をコンセプトからデータ引渡しまで支援できる点が特徴。今後はターンキー型IC開発、独自IP・製品開発、欧州・アジア市場での事業拡大を推進すると共に、日本企業との共同開発や分散型R&Dを通じた長期的な技術提携を積極的に展開していく方針である。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社は、半導体IP、EDA／設計自動化、PDK・MDK、設計検証、特性評価、アナログ・ミックスドシグナル技術などの製品販売に興味がある。単なる製品調達ではなく、当社のエンドツーエンドIC設計サービスと組み合わせることで評価・統合・共同展開が可能な技術パートナーを募集している。当社は、これらの技術を顧客案件へ実装・検証する設計体制を有するとともに、フィリピン、東南アジアおよびグローバル市場への展開支援も可能である。車載、産業機器、AI／エッジコンピューティング、IoT向け半導体分野において、共同開発や長期的な技術提携を目指している。

■ 共同開発・技術提携

当社は、独自技術や半導体IP、製品コンセプトを持つ日本の半導体関連企業との協業を求めている。当社の強みであるアナログ・ミックスドシグナル、デジタル設計、検証、物理実装までの一貫したIC設計体制と、パートナー企業の技術・IPを組み合わせることで、市場競争力の高い半導体ソリューションの共同開発を目指す。対象分野は、半導体IP、アナログ・ミックスドシグナルIC、車載、産業機器、AI／エッジ、通信、IoT向け半導体であり、長期的な技術提携と新たな事業機会の創出を期待している。

ISI03

アドバンスド セミコンダクター イクイップメント テクノロジー
シンガポール
Advanced Semiconductor Equipment Technology
Singapore Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] 東京、欧州
[HP] <http://www.aset.com.sg/>



当社のエッチングおよび
成膜製品ラインアップ



稼働開始当初の製造フロア
(現在はフル稼働中)

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 7億3800万円
- 従業員数 : 42名
- 売上高 : 11億1000万円
- 事業内容 : 半導体製造プロセス装置の製造・販売業
- 主要製品 : エンチング装置、成膜プロセス装置
- 取引先 : 半導体ファウンドリ、半導体チップ・デバイスメーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO45001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は設立間もない企業だが、CEOは半導体製造装置業界において40年以上の経験を持ち、前工程・後工程の双方に精通し、従業員は15年～20年の業界経験を有する。半導体製造装置の販売、組立、修理、技術サポートを提供するソリューションプロバイダーである。OEMとのライセンス契約に基づき、エッチングおよび成膜プロセス装置を専門としている。顧客向けデモンストレーション、プロセス研究開発、継続的改善プログラムを実施する目的で専用ラボ施設も運営している。日本、欧州にも拠点を置き、顧客基盤を築いている。従来は中国製品を取り扱ってきたが、地政学的リスクの懸念から一部顧客の要望を受け、中国以外の地域におけるサプライチェーンの構築を進めている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

半導体前工程・後工程向けの部品・材料サプライヤーを幅広く求める。前工程のエッチング装置や成膜装置の製造には、数千もの部品や材料が使用されるが、例えば、部品では静電チャック、シャワーヘッド、サセプタ等、加工技術では超音波ドリル加工、プラズマ耐性コーティング等である。当社はEUやアジアに顧客を有しており、日本の中小企業がこれらの国々への販売を可能にすることが、当社の目標の一つである。

■ 日本企業からの購入

当社装置に使用される機械部品、電子・電気部品を調達したい。具体的には、マスフローコントローラ、高周波電源、フォーカスリングなどの機械部品、および電子・電気部品である。当社の要求仕様に基づいた部品を製造できる能力を持ち、装置の継続的改善や新規部品開発において連携できる精密エンジニアリング企業、化学・材料メーカー、コーティングおよび材料接合を行う企業を求めている。

■ 共同開発・技術提携

当社の装置は極めて複雑な構造を有しており、高度な機械加工およびプロセス技術（超音波加工、PVD法によるプラズマ耐性コーティング、シャワーヘッドの高精度加工など）を駆使して設計・製造されている。よって、日本企業には穴あけ等の特殊加工、溶接、コーティング、部品接合、材料科学などの技術・ノウハウを求める。投資・事業規模は、最大15億円である。

IIN12

グローバル マーケティング サービス

Global Marketing Services

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.gms-india.com/>



建物の3階が当社事務所

- 設立年 : 2001年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 25名
- 売上高 : 7億5000万円
- 事業内容 : 半導体製造装置・材料の卸売業
- 主要製品 : 半導体ウェハ製造・組立用装置、材料
- 取引先 : インド政府研究所、大学等の研究機関
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、インド宇宙省半導体研究所、インド工科大学、ビルラ工科大学等を主要顧客とし、インド全域にサービスを提供している。業界で25年にわたる実績を持ち、関連技術にも精通する技術商社である。自社でワイヤーボンダー、ヘビーワイヤーボンダー等の設備を導入し、試作等の製造機能も担っている。SU-8やPMMA等のフォトレジストやプロセス・組立装置は、欧米企業と継続的な取引を行ってきた。また、日本の大企業、中小企業ともセラミックパッケージ、シームシーリング装置、マスクアライナーの取引実績がある。商談会には、インドの顧客に最も信頼性が高く最新の製品を提供するために参加する。

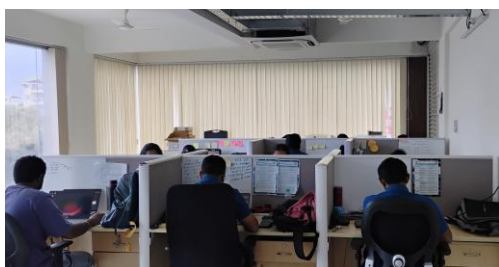
商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

半導体市場の拡大に伴い、ウェハやフォトレジスト等の材料を扱う信頼性の高い日本のサプライヤーを探している。ウェハは、シリコン、ヒ化ガリウム、炭化ケイ素、窒化ガリウムを必要とし、サイズは2～12インチで、厚みはCMOS、MEMS、R&D等の用途に応じ選定する。フォトレジストは、一般的な半導体用レジストや、KrF用などの高解像度レジストを求める。月間取扱量は現在5～10リットル程度だが、業界の成長に伴い需要も拡大していく見込みである。用途はCMOS、R&D、RF、フォトニクス等である。



自社施設のワイヤーボンダー



従業員の執務風景

IPH08

スマートプローブ SMART PROBE, INC.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ラグーナ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.smartprobeinc.com/>

[会社概要]

当社は、フルターンキーのプローブカード、テストソケット、焼き付きソケット、PCB組立などの製造を専門としている。設立以来、アジア地域におけるプローブカードとテストインターコネクトソリューションのリーディングプロバイダーの地位を確立した。カンチレバー技術で特許を取得、2019年には、PCBの設計、組立、修理などのサービスを拡大した。今後、2～5年で当社は、先進的なウエハーレベル試験、自動化精密メカトロニクスTier1パートナーに移行していく計画である。垂直MEMSプローブカードの商用化のための研究開発を加速させ、自動車のパワーチップ向けにサーマルマッチングセラミック/オーガニックインターポージャーを開発していく。

- 設立年 : 2006年
- 資本金 : 9300万円
- 従業員数 : 92名
- 売上高 : 3億1000万円
- 事業内容 : 半導体コンポーネント製造
- 主要製品 : プローブカード、ソケット、PCB組立
- 取引先 : 半導体製造業、コンピュータ機器製造業
- 国際認証 : ISO 9001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本企業との間で、次世代超微細ピッチウエハー試験用ハードウェアの競合開発を行いたい。具体的には、日本のマイクロアクチュエーター、高解像度エンコーダー、ゼロバックラッシュギアリング技術を統合し、システムレベルのハードウェア再現性を実現、サブミクロンや振動抑制をアップグレードしたい。先進MEMSプローブチップアーキテクチャーおよび材料の技術、マイクロエレクトロフォーミングなどの技術で、超微細ピッチ能力の最適化、高度なセンシングおよびモーションコントロール技術などを求めている。

■ 合併会社設立

日本企業の先進MEMSおよび精密メカトロニクスの技術と、当社の持つ地域市場へのアクセス、運用インフラを統合した合併事業を立ち上げたい。地域内の半導体IDM、ファウンドリ、OSAT向けに高密度ウエハー試験用ハードウェアおよび精密自動化サブシステムを提供するための製造+エンジニアリング、および販売を行う事業会社を目指したい。

■ 日本企業への生産委託

カンチレバー・垂直プローブチップ用合金のマイクロプレス、微細電気フォーミング、フォトリソグラフィ、プローブヘッドの自動ピン挿入、基板ワイヤーボンディング、高密度インターポージャースタッキングなどのサブアッセンブリー作業について、日本企業への生産委託を行いたい。現在、メカトロニクス用のカスタム加工マイクロコンポーネントの調達を行っている。



SMART PROBE
ソリューション&サービス



SMART PROBE
ソリューション&サービス

IIN13

スチ セミコン

SUCHI SEMICON PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 取締役
 [本社] スラト（グジャラート州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://suchisemicon.com/>



社屋の外観

Business And Product Segments

Small Outline Packages	QFN Packages	Power Packages
 SOIC, TSOP, SOT, SOD, QFP, SOP, QSOP, SSOP • SOIC BL, SOIC 16 (N/W), SOT23 qualified • Other packages such as SOD, TSOP, QSOP, SSOP, MSOP pending customer engagement.	 XDFN, X3DFN, UQFN, LQFN, DFN • QFN 5*5 and 10*10 qualified • Other QFN/DFN packages pending customer engagement.	 DPAK, D2PAK, TOXXX, TOLL • TO252, TO263 (under qualification) • Other DPAK and D2PAK packages including TO220, TO247, TOLL, pending customer engagement.

製品ポートフォリオ



インドを代表する半導体企業の
 政府認定証（署名はモディ首相）

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 22億5000万円
- 従業員数 : 100名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 半導体製造業
- 主要製品 : 半導体の組立・検査受託、SOIC/SOT、パワーパッケージ
- 取引先 : 自動車産業、民生用電子機器、パワーエレクトロニクス等
- 国際認証 : ISO 9001、ISO 14001、ISO 4500、IATF 16949、ESD S20.20
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、インド西部のスラトを拠点とするインド初の国産 OSAT（半導体後工程受託）企業の一つである。インド政府の承認を受け、年間10億個以上のチップを処理する生産能力を有している。当社はメータ家によって設立された。従業員1000名のSuchiグループの既存事業は繊維産業で、過去20年にわたり30カ国以上へ製品を輸出している。当社も設立3年目ですすでに25社以上の海外顧客と取引関係を構築し、世界的な大手IDM（垂直統合型半導体メーカー）と正式な戦略的パートナーシップを締結している。総面積8,300㎡（うちクリーンルーム2,800㎡）の工場でSOIC/SOT、QFN、パワーパッケージTO252/TO263の生産を既に開始している。

商談会参加目的

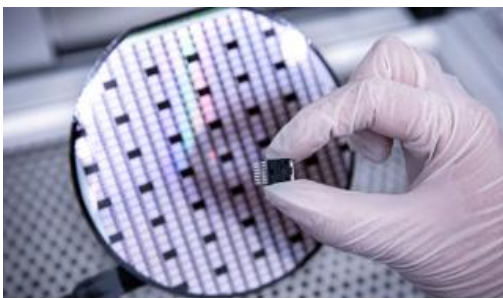
■ 合併会社の設立

当社は、ISM（インド半導体ミッション）フェーズ1に基づく政府承認を2026年5月に取得し、インドでの半導体・エレクトロニクス分野での製造拠点や事業を拡大している。信頼できる経験豊富な現地パートナーを探している日本の半導体・エレクトロニクス関連企業との提携を希望している。パッケージング、材料、製造装置、設計といった幅広い分野での合併事業の可能性を模索中である。

IIN14

アディテック セミコンダクターズ AdiTech Semiconductors Pvt Ltd (ATS)

[参加予定者] 取締役
[本社] ニューデリー
[他事務所] ムンバイ、デリー、ベンガルール
[HP] <https://aditechsemi.com/>



当社商品

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 15万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 15億円 (今期予想)
- 事業内容 : 半導体製造販売
- 主要製品 : 複合半導体
- 取引先 : 自動車、鉄道、
航空機関連企業
- 国際認証 : ISO9001、AS9100
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、2023年に設立されたニューデリーに本社をおく100%インド資本のスタートアップ企業。インド初の統合デバイスメーカー (IDM) にてMEMS、センサー、シリコンカーバイド、窒化カリウム、などをカバーする複合半導体及びパワーエレクトロニクスに軸足をおいている。当社の競争優位性は、インド複合半導体事業としては初めて、設計、製造、販売機能すべてをインハウスで抱えており、タタ、オービス、インド鉄道などが戦略的パートナー。現在従業員は10名なるも、年間10万ウェハー生産能力のグリーンフィールドFABを建設中。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社が日本企業との共同開発・技術提携を望むのは主に次の4つの領域①航空宇宙航空業界を中心とした金属積層製造②航空宇宙業界に対応できるカーボンファイバー複合材料関連③検出・検知・AI関連技術④MEMS/センサー製造技術等。具体的な製品でいうと、①EV、エネルギー変換、航空宇宙・産業電力システム用パワーエレクトロニクスモジュール②MEMS慣性測定装置③ドローン探知・追跡モジュール④CFRP構造部品等。いずれも当社の設計、製造、市場知見と日本企業の専門的ノウハウを組み合わせで開発・製造したい。将来的には合併企業設立 (日本企業出資比率は49%以下) も検討したい。



当社商品

IIN15

イーサー セミコンダクターズ

Aether Semiconductors Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] モハリ（パンジャブ州）
 [他事務所] オランダ
 [HP] <https://www.aethersemiconductors.com/>

[会社概要]

インドを拠点とする半導体装置エンジニアリング企業であり、政府の「Make in India」方針の下、半導体エコシステムの成長を支えている。モハリ経済特区を拠点に、インドに加え、欧州でも存在感を高めており、製品の構想からエンジニアリング設計、サブシステム開発、試作、試験、据付、適格性評価、試運転、ライフサイクルサポートまで、エンド・ツー・エンドで提供している。強みは、チャンバーエンジニアリング、プラズマシステム、プロセスエンジニアリング、ロボティクス・自動化、ハイパフォーマンス・コンピューティングを活用したシミュレーション、重要な半導体サブシステムなどである。

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 3000万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 生産用機器器具の製造、関連エンジニアリングサービス
- 主要製品 : 半導体製造装置用サブシステム
- 取引先 : 半導体製造装置メーカー
- 国際認証 : ISO 9001、ISO 27001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

半導体の製造、パッケージング、検査、材料分野で専門知識を持つ日本企業を求める。現在の課題は、先端技術や専門的知見へのアクセス、半導体装置関連機能の現地化、サプライチェーン管理の強化である。当社は、後工程や装置サポートを活動領域とする。エッチング装置や成膜装置に注力しつつ、OSAT向けの自動化・ロボティクスソリューションへと事業を拡大し、精密スペアパーツの製造も強化する。

■ 共同開発・技術提携

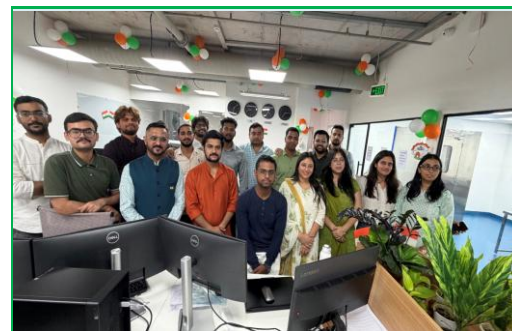
車載、産業機器、パワーエレクトロニクス用途向け半導体ソリューションを共同開発するパートナーを求める。当社の強みは、半導体製造装置のエンジニアリング、システムインテグレーション、装置サブシステムの開発、および自動化技術である。日本企業には、精密工学、半導体製造装置の製造、および関連プロセス技術の分野で相互に補完し合う技術や専門知識を持つ企業との連携を希望する。

■ 日本企業からの生産受託

インドを拠点とした費用対効果の高い業務遂行を求める日本の中小企業に対し、半導体の設計、エンジニアリング、調達、製造に関する支援の提供を目指している。OSAT向け自動化ソリューションにおける装置エンジニアリング、サブシステム開発で、製品開発や受託製造サービスを必要とする中小企業を対象とする。



クリーンルームでの
組立、品質検査



当社のエンジニアリングチーム



クリーンルームの
高度な設備

IIN16

クアッドクアンタム

QuadQuantum Pvt. Ltd.

[参加予定者] 取締役
 [本社] スーラト（グジャラート州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://quaddquantum.in/>



シリコンカーバイド
サブストレート



ナノ粉末（インジウム
セレン化合物）

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 7500万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 半導体材料の開発・製造
- 主要製品 : シリコンカーバイドサブストレート/ウェハー
- 取引先 : 大学研究室、半導体メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

次世代半導体材料の研究開発および製造を行うスタートアップ企業。6インチもしくは8インチのシリコンカーバイド（炭化ケイ素、SiC）サブストレート/ウェハーの開発を主に進める他、2次元半導体材料（薄膜、ナノ粉末、ナノマテリアル）等の開発も手掛ける。これらの材料およびそれを使用した次世代半導体は、EV、パワエレ、再生可能エネルギー等の様々な分野での活用が期待されている。当社は半導体・ナノテクノロジー・光電子工学といった分野の専門家を擁しインド国内のトップ層の大学と共同研究を展開しているところであり、また今後は研究開発のみならず製造機能の拡充に向け積極的な投資を計画している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

インド市場に関心のある先進的な半導体・エレクトロニクス材料メーカーとの商談を希望している。当社はスタートアップ企業であり現時点では大学等での研究開発向けに少量の供給を行っているのみであるが、今後は製造機能の拡充に併せインド国内での半導体・エレクトロニクス材料の販売供給プラットフォームを構築していく計画を持っている。取扱を想定する材料は、例えばシリコン、SiC、GaN-on-SiC, GaN-on-Si, SOI, InP, Diamond等のウェハーであるが、その他に半導体製造に必要な特殊ガスやグラファイトなどの特殊材料、高純度を要求される消耗品についても検討対象となる。

■ 共同開発・技術提携

次世代半導体材料の分野での共同開発・技術提携を目的とした日本企業との商談を希望している。具体的な対象としては、例えばダイヤモンド・遷移金属ダイカルコゲナイド（TMDC）といった二次元半導体材料の開発（化学合成、特性評価、性能評価等）、リン化インジウム（InP）結晶育成、それらの製造加工にかかる技術、また二次元半導体材料のセンサー・フォトニクス分野での応用展開、といった領域を想定している。

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

P88~93

IIN17

ネクストクオンタム シフト テクノロジーズ

NXTQUANTUM SHIFT TECHNOLOGIES PVT. LTD.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ノイダ（ウッタルプラデシュ州）
[他事務所] ー
[HP] <https://aiplusstore.com/>



AI+スマートフォンと関連スマートデバイス



信頼性とセキュリティーを重視したAI+スマートフォン



インド発グローバルブランドの製品ラインアップ

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 40万円
- 従業員数 : 70名
- 売上高 : 135億円
- 事業内容 : スマートフォン、モバイルOS、デジタルセキュリティ関連ソフトウェア・端末事業
- 主要製品 : Ai+スマートフォン、NxtQuantum OS、タブレット、ヒアラブル・ウェアラブル
- 取引先 : 一般消費者（B2C市場）
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は2024年設立のインド企業で、モバイル分野の安全で自立的なデジタル基盤を開発している。独自開発の「NxtQuantum OS」は、透明性とゼロトラスト型セキュリティを重視し、インド国内の法規制に対応したデータ管理を実現する。このOSを搭載する「Ai+スマートフォン」は、プライバシー保護、長時間バッテリー、信頼性の高いソフトウェア性能を手頃な価格帯で提供する。スマートフォン、タブレット、ヒアラブル、ウェアラブルをインドで販売しており、2027年度までに売上2億米ドルを目指す。今後は地方都市への展開と製品ラインの倍増を進め、インド発のグローバルブランドを構築する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

Ai+スマートフォンおよび関連デバイスの競争力強化に向け、日本の電子機器・ITハードウェア企業との共同開発・技術提携を希望している。PCBA、ディスプレイ組立、電子機器受託製造、ソフトウェア・セキュリティ技術を重点領域とし、日本企業の技術力や品質管理ノウハウを取り入れながら、製品の高性能化、品質向上、新機能開発を進めたい。

■ 日本企業への生産委託

日本企業には単なる受託製造先ではなく、Ai+スマートフォンの技術パートナーとしての連携を期待している。スマートフォン、タブレット、ヒアラブル、ウェアラブルを対象に、PCBA、ディスプレイ組立、電子機器受託製造、ソフトウェア・セキュリティ等で協力し、インド市場向け製品の品質向上と量産体制の強化、将来の海外展開につなげたい。

IIN18

VVDN テクノロジーズ

VVDN Technologies Pvt Ltd.

[参加予定者] 部長

[本社] グルグラム (ハリヤーナ州)

[他事務所] 日本、韓国、米国、オランダ

[HP] <https://www.vvdntech.com/>

設計・開発から量産まで対応する
グローバル開発拠点



製品品質を支える信頼性試験設備



製造・試験・研究開発機能を備
えた統合製造拠点

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 5800万円
- 従業員数 : 12000名
- 売上高 : 1024億円
- 事業内容 : 組込製品設計、システムエンジニアリング、ODM、製造サービス
- 主要製品 : 通信・データセンター機器、AIカメラ、自動車産業向け組込製品
- 取引先 : 通信、データセンター、自動車、鉄道、医療、オートメーション分野のOEM・Tier1企業等
- 国際認証 : ISO9001、14001、RBA、他
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は2007年設立のグルグラムに本社を置く製品開発・エンジニアリング・製造サービス企業である。通信、データセンター、AI、自動車、鉄道、医療機器、産業オートメーション分野を中心に、ハードウェア設計、組込みソフトウェア開発、機構設計、試験・検証、量産製造まで一貫したサービスを提供している。インド国内に11の研究開発拠点と9つの製造拠点を有し、日本、米国、オランダ、韓国、ベトナムにも拠点を展開している。日本企業向けには通信機器、AIカメラ、自動車関連製品等の設計・製造実績を有し、製品開発から量産まで対応できるODM・EMSパートナーとして事業を展開している。設計力と製造力を融合したワンストップ体制を強みとしている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

通信、データセンター、AI、自動車、鉄道、医療、産業オートメーション分野において、日本企業との共同開発や技術提携を希望している。組込み機器、コネクティビティ、5G/6G、ネットワーク機器、AI・エッジAI、IoT機器などを対象に、日本企業の技術力と当社の設計・開発・製造能力を組み合わせることで、製品開発の効率化、設計ローカライズ、量産化支援を実現したい。

■ 日本企業からの生産受託

日本のOEM、Tier1サプライヤー、テクノロジー企業向けに、製品設計、試作、検証、量産製造まで一貫したODM・EMSサービスを提供したい。自動車電子機器、通信機器、AIカメラ、産業機器、ネットワーク機器などを対象に、開発期間短縮、コスト最適化、サプライチェーン多様化を支援する長期的な製造パートナーを目指している。

IIN19

SFOテクノロジーズ

SFO Technologies

[参加予定者] 取締役
 [本社] コチ（ケララ州）
 [他事務所] 米国、ドバイ、日本、フランス
 [HP] <https://sfotechnologies.net/>



光通信製品製造



ワイヤーハーネス製造

- 設立年 : 1990年
- 資本金 : 14億4000万円
- 従業員数 : 8000名
- 売上高 : 538億円
- 事業内容 : 電子機器・ソフトウェアの設計開発および製造
- 主要製品 : 医療機器・産業機器、光通信製品、EMS・ODM、AIソフトウェアソリューション
- 取引先 : 半導体、電子機器、自動車、ソーラー関連企業等
- 国際認証 : ISO9001、13485、14001、26262、CMMI V2.0 ML5、ISO26262、AS9100D等
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は1990年設立のインド・ケララ州コチに本社を置く、NeST Groupの中核企業である。電子機器、ソフトウェア、光通信、医療、産業機器、エネルギー、防衛・航空宇宙、輸送分野向けに、設計開発から製造まで対応するODM Plusソリューションを提供している。PCBA、電源、RF、光ファイバー、金属加工、樹脂成形、ケーブル・ワイヤーハーネス、ボックスビルド等を含む垂直統合型の製造体制を有し、顧客製品のコスト削減、機能改善、RoHS対応、製品寿命延長等を支援するValue Added Value Engineeringを強みとしている。日本企業との取引実績も有し、インド市場向け製品開発・現地製造・ソフトウェア開発分野での協業を希望している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本企業のインド市場参入に向け、インド規格・市場ニーズに合わせた製品再設計、機能追加・削除、コストダウン、現地製造体制の構築を支援したい。電子機器、半導体、エネルギー関連分野を中心に、当社の設計・製造・ソフトウェア開発機能を活用し、日本企業のインドおよび海外市場での事業拡大に貢献したい。電子機器、光通信、機械部品、ケーブル・ワイヤーハーネス等の分野で、日本企業向けに設計・製造サービスを提供したい。自社製品ではなく、顧客の製品開発・製造を支援するパートナーとして、EMS、ODM、部品・サブシステム設計、製造、組立まで幅広く対応する。日本企業向けにAIベースのソフトウェアソリューション、アプリケーション開発、IoT・クラウド関連システム、データ活用支援等を提供したい。将来的には、日本の中小規模ソフトウェア開発企業との事業提携やM&A機会も検討しており、ハードウェア・ソフトウェア双方の開発力を組み合わせた協業を希望する。

IIN20

イルジン エレクトロニクス インディア ILJIN ELECTRONICS INDIA PVT LTD

[参加予定者] 代表取締役
[本社] グレーター・ノイダ（アンドラプラデシュ州）
[他事務所] プネ、チェンナイ、ノイダ、ベンガルール
[HP] <https://www.iljin.co.in>



グローバルEMS事業と製造拠点ネットワーク



PCB実装・電子機器製造



完成品組立・研究開発体制

- 設立年 : 2001年
- 資本金 : 1億6000万円
- 従業員数 : 800名
- 売上高 : 385億6000万円
- 事業内容 : EMS・ODM、PCB実装、SMT、ボックスビルド（完成品製造）
- 主要製品 : PCBA、SMT、家電・自動車・通信・再エネ向け電子部品、ハーネス
- 取引先 : 家電、通信、再エネ、自動車関連
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001、27001、IATF16949、AS9100D、TL9000、ESD S20.20
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は2001年設立のインド・グレーター・ノイダに拠点を置く電子機器受託製造（EMS）企業である。電子基板実装（PCB Assembly）、完成品組立、試験・品質管理まで一貫した製造サービスを提供し、家電、パワーエレクトロニクス、通信、再生可能エネルギー、自動車、スマートエレクトロニクス分野を主要顧客としている。日本の大手総合電機メーカー製SMTライン17本を活用した量産体制を有し、日本の大手電機メーカー向けEMS製造実績を持つ。近年はODM機能の強化や自動化投資を進めるとともに、医療、航空宇宙、EV、高信頼性電子機器分野への事業拡大を目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

自動車、航空電子、医療機器、産業自動化、鉄道、通信、航空宇宙分野において、日本企業との技術提携や共同開発を希望している。製造自動化、Industry 4.0対応、SMT工程最適化、自動検査・品質管理システム、磁気部品やEMC対策部品の開発などを重点分野とし、日本企業の技術やノウハウを活用しながら製品開発力と製造競争力の向上を図りたい。

■ 合併会社の設立

インド市場および輸出市場向けに、日本企業との合併事業を検討している。優先分野はEMS事業、ワイヤーハーネス製造、磁気コイル・トランス・ラインフィルタ等の電子部品製造である。日本企業の技術・設計力と当社の製造設備、サプライチェーン、インド市場での事業基盤を組み合わせることで、高付加価値電子機器分野での事業拡大を目指したい。

■ 日本企業からの生産受託

家電、通信、再生可能エネルギー、自動車、産業機器分野向けにEMS・OEMサービスを提供したい。電子基板実装、完成品組立、試験・検証、量産対応まで一貫して対応可能であり、PCBA、空調制御基板、通信機器、自動車向け電子ユニット等の製造実績を有する。日本企業の製品ローカライズやサプライチェーン強化を支援し、インドを活用した高品質かつ競争力のある製造体制を提供したい。

IIN21

スカイクアッド エレクトロニクス アンド アプライアンス Skyquad Electronics & Appliances Pvt Ltd

[参加予定者] 部長
[本社] メドチャル (テランガナ州)
[他事務所] ラビリヤラ
[HP] <https://resolutegoc.com/>



工場外観/インド市場向け
量産を担う製造拠点



クリーンルームによる
電子機器製造体制



電子機器製造を支える
基盤実装ライン

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 300万円
- 従業員数 : 1,000名
- 売上高 : 192億円
- 事業内容 : EMS、ODM/OEM、電子機器・家電製造、プラスチック射出成形・包装
- 主要製品 : スマートTV、IFPD、OLEDディスプレイ、洗濯機、通信機器、ネットワーク機器、IT/IoT機器、電子部品
- 取引先 : 家電、通信、自動車、IT・IoT
- 国際認証 : ISO9001、14001、IATF16949、BIS
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は1998年設立のテランガナ州に拠点を置く電子機器受託製造（EMS）企業である。EMS、ODM/OEM、電子基板実装、完成品組立を中心に、スマートTV、インタラクティブフラットパネルディスプレイ（IFPD）、通信機器、ネットワーク機器、IT・IoT機器、自動車関連電子機器など幅広い製品の製造を手掛けている。HyderabadおよびPuneの製造拠点を有し、10本のSMTラインとクリーンルーム設備を備える。中国・台湾企業とのODM協業実績を有し、通信機器やテレビ製品の量産にも対応している。日本企業との技術・製造協業を通じて、インドおよびグローバル市場向け電子機器製造の拡大を目指している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

下記3つの分野について日本企業との合併事業を希望する。

① 通信・電子機器分野

通信機器、スマートフォン、コンシューマーエレクトロニクス分野において、日本企業との合併事業を希望している。日本企業の技術・設計力と当社のEMS・ODM/OEM製造能力を組み合わせ、製品開発、製造現地化、量産体制の構築を通じて、インドおよびグローバル市場への展開を目指す。

② 自動車・EV分野

自動車・EV分野において、日本企業との合併事業を希望している。特にBMS、インフォテインメント、テレマティクスを重点領域とし、日本企業の技術力と当社の電子機器製造能力を活用した共同開発・量産体制の構築を目指す。

③ AI・IT・通信分野

AI・IT・通信分野において、日本企業との合併事業を希望している。スマートフォンや民生用電子機器のOEM・ODM能力を持つ日本企業との連携に関心があり、PCBA、ディスプレイ組立、EMS、ソフトウェア・セキュリティ技術等を対象に、製品開発と量産化を推進したい。

ISI04

技研サカタ シンガポール

Giken Sakata (S) Limited

[参加予定者] 部長
 [本社] シンガポール
 [他事務所] インドネシア、中国
 [HP] <https://giken.com.sg/>



インドネシア・バタム島の
戦略的製造拠点



先進的なエネルギー貯蔵
システムの製造現場



医療・産業用途向け精密
プラスチック射出成形機

- 設立年 : 1979年
- 資本金 : 83億7000万円
- 従業員数 : 2500名
- 売上高 : 184億円
- 事業内容 : 幅広い分野でのEMS、エネルギー関連装置の製造
- 主要製品 : 医療機器、エネルギー貯蔵システム、産業機器、自動車、家電
- 取引先 : エネルギー貯蔵業、民生用電子機器産業、医療業界
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、IATF16949、ISO13845
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は東京でカセットデッキの設計・製造・組立を生業に設立した。顧客企業の東南アジアへの進出に伴い、1970年代にシンガポールへ事業を拡大し、1992年には本社をシンガポールへ移転させ、1993年に現地で上場した。製造拠点はインドネシア・バタム島と中国常州にある。日本の技術と当社の製造能力、ASEANでの生産を掛け合わせて、グローバルビジネスが実現すると考える。日本の中小企業が専門技術、部品、ノウハウを提供し、当社が東南アジアでのエンジニアリング、製造を担う協業を期待する。主なターゲットはASEAN、北米、その他のグローバル市場であり、特にエネルギー貯蔵、医療機器、産業機器、自動化、先端エレクトロニクス分野を重視する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

課題は、従来の受託製造から、製品開発や技術提携を伴う高付加価値事業へと拡大することである。そこで、エネルギー貯蔵、医療機器、自動化、センシング・制御技術、先端製造技術の分野において、当社の製造能力を補完する専門技術やノウハウに関心がある。当社のエンジニアリング・製造能力を融合させ、新製品の開発および事業化を目指している。日本企業がバタム島の製造施設やインフラを活用することもできる。

■ 日本企業への生産委託

エネルギー貯蔵、医療機器、産業機器、自動化、先端製造の分野で、当社の既存製造能力を補完する専門的な部品、技術、設備、開発力を有する日本の中小企業との連携に関心がある。当社のプラスチック射出成形、PCBA/SMT、精密機械加工、バッテリーパック組立、製品の最終組立等と組み合わせが可能で、高い信頼性、高度な機能性、自動化、省エネ性能、小型設計、その他技術的な優位性を備えた技術や製品を求めている。

■ 日本企業からの生産受託

東南アジアで信頼できる生産パートナーを探す日本の中小企業向けに、ワンストップの受託製造およびエンジニアリングサービスを提供したい。具体的には、設計支援、DFM、精密機械加工、プラスチック射出成形、SMT、PCBA、製品組立、品質管理、サプライチェーン支援などである。試作、多品種少量生産、ある

IPH09

EMS グループ

EMS Group Inc.

[参加予定者] 取締役

[本社] ビニヤン

[他事務所] ラグーナ、セブ他フィリピン主要都市

[HP] <https://www.ems.com.ph>

当社グループ工場



当社製品サービス

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 4億8000万円
- 従業員数 : 13000名
- 売上高 : 135億円
- 事業内容 : 電子関連製品製造・販売
- 主要製品 : 自動車部品、プリンター、ワイヤーハーネス他
- 取引先 : 電子・半導体メーカー
- 国際認証 : ISO9001、29993他
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はグループとして商業用あるいは軍用宇宙航空分野で、自動車・産業機器・半導体分野等向けの設計、開発、製造、試験サービスを提供している。従業員に対しては継続的なスキルアップ教育を心がけ、継続的な改善活動を会社の価値と位置づけることで、フィリピンにおける長期的・持続可能なパートナーとなりうることを強みと認識している。当社の活動を通し各種アワードも受領しており、環境対策も意識した企業経営をしている。海外にも2000名を超える人員派遣の実績あり、また数多くの日本企業とも事業提携をしており、引き続きフィリピン進出を希望する日本企業を支援したいと考えている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

電子製品製造のみならず、新エネルギー、エネルギー削減、環境対策事業等も含め、新しい市場、特にフィリピン市場で製造と販売を開始したいと考えているスタートアップ、持続可能な製造を目指す日本企業のフィリピン市場進出を支援したい。フィリピンへの日本企業との合併出資比率は柔軟に考える。日本企業100%出資の場合の支援も検討可能。また、当社の重要な機能として、各国への人材派遣も行っており、提携の方法は多岐にわたる。

■ 共同開発。技術提携

電子製品製造のみならず、新エネルギー、エネルギー削減、環境対策事業等も含め、新しい市場、特にフィリピン市場で製造と販売を開始したいと考えているスタートアップ、持続可能な製造を目指す日本企業のフィリピン進出を支援したい。また、すぐに上記合併設立は難しい場合技術提携から関係構築を進めたい。受託生産、日本企業への人材派遣、販売店の紹介等、多岐にわたる提携方法の検討可能。

IIN22

イーマック

Yeemak Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] チェンナイ（タミル・ナードゥ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.yeemak.com/>



当社工場



当社製品

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 6億9000万円
- 従業員数 : 5000名
- 売上高 : 102億円
- 事業内容 : 受託製造組立
- 主要製品 : 家電・自動車・医療機器等
- 取引先 : 家電、自動車関連業界他
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001等
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は家電、自動車他モビリティ、通信・電力・エネルギー、医療機器、スマートインフラのOEM及びODMに対応する統合製造パートナー。鍛造、押出、プレス、板金製造、機械加工、射出成型、コーティング、ケーブルハーネス、最終組み立てに至るまで、製造ライフサイクルの複数の段階を一つのプラットフォームに統合している。顧客には、サプライチェーンの簡素化、品質・コスト効率の向上、製品開発の加速化、信頼性の向上という視点で、メリットを提供している。日本企業の技術、製造専門知識を活かし協業を実現したい。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

差別化された技術・製品により、インド市場での事業展開に対する潜在力をもちあわせる日本企業と合併を設立したい。日本企業の技術・品質基準・専門知識と当社の製造インフラ、サプライチェーン、市場に関する知見、実行力を組み合わせることにより、長期的・戦略的なパートナーシップを構築したい。当社は日本企業にとってのインド参入障壁を低くすべく国産対応を実現、データセンター、AIインフラ、通信、家電製品といった領域でローカルプラットフォームを創出したい。

■ 共同開発・技術提携

データセンター、AIインフラ、通信、家電といった領域で差別化された技術・製品・知的財産を有する日本企業と共同開発及び技術パートナーシップの構築を目指したい。目的は、技術専門知識、製造・エンジニアリング能力、サプライチェーンエコシステム等を統合、現地の実態と組み合わせることで、インド・世界市場の要件に適したソリューションを共同で適応、設計、開発すること。提携の一つとして、当社工場による受託生産も検討可能。

IIN23

CEM エレクトロメック

CEM Electromech Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] プネ（マハラシュトラ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.cemelectromech.in/>

[会社概要]

当社は2008年設立のインド・プネに本社を置く電子機器受託製造（EMS）企業である。製品開発支援、電子基板実装、完成品組立、試験・品質管理まで一貫した製造サービスを提供している。自動車・EV、産業機器、IoT、再生可能エネルギー分野を中心に事業を展開し、日本の大手パワー半導体メーカーや重機メーカー、自動車メーカー向けの製造実績を有する。IATF16949、ISO9001、ISO14001、ISO13485等の認証を取得しており、インド市場向け製品のローカライズから量産立上げまで対応できることを強みとしている。

- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 4億7200万円
- 従業員数 : 500名
- 売上高 : 26億2400万円
- 事業内容 : 電子機器受託製造（EMS）、製品開発支援、量産立上げ支援、電子基板実装
- 主要製品 : 品質検査・試験、産業・EV・IoT向け電子機器
- 取引先 : 自動車・EV、IoT、産業機械、再生可能エネルギー関連企業
- 国際認証 : IATF16949、ISO9001、14001、13485、ANSI/ESD S20.20
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

産業機器、再生可能エネルギー、自動車・EV分野を中心に、日本企業との共同開発や技術提携を希望している。ソフトウェア無線機（SDR）、EV充電器、二輪車向けADAS、パワーエレクトロニクス等を共同開発テーマとして想定しており、当社のEMS・設計能力と日本企業の技術力を組み合わせ、インド市場向けの製品開発、設計ローカライズ、認証取得支援および量産化を推進したい。

■ 合併会社の設立

日本企業のインド市場展開に向け、長期的な製造提携や合併事業を希望している。当社のEMS基盤、品質管理体制、インド国内での製造能力を活用し、産業機器、再生可能エネルギー、自動車・EV分野向け製品の共同製造や市場開拓を目指す。資本提携のみを前提とするのではなく、技術協力や製造協業を含む柔軟なパートナーシップを視野に入れている。

■ 日本企業への販売

インド製の電子基板実装品（PCBA）および完成品組立製品を日本企業へ供給したい。産業機器、EV、IoT、再生可能エネルギー分野向けの電子機器を対象に、競争力のあるコストと品質を両立した製造サービスを提供することで、中国以外の調達・製造拠点として活用いただき、日本企業のサプライチェーン多様化や事業継続性向上に貢献したい。



電子機器製造を支える生産ライン



EMS製造を支える工場インフラ



医療機器向け完成品製造

ICA01

AWL-エレクトリシティ

AWL-Electricity Inc.

[参加予定者] 取締役
[本社] モントリオール
[他事務所]－
[HP] <https://awl-e.com>

[会社概要]

独自のワイヤレス給電システムを開発。6.78MHzの高周波電界を用いることで、従来のコイル式給電が抱える位置合わせ、発熱、伝送距離などの制約を抑え、金属などの障害物越しでも給電できる点が強み。0.1～75W、最大1.5m、1台の送信機から複数受信機へ給電するLong Rangeと、50W～1.2kWの短距離・動的給電に対応するHigh Powerを展開。設計・開発・実証から量産時の技術ライセンスまでを提供する。自動車・EV、ロボット、FA、通信、民生電子機器分野で実証実績を持ち、給電に要する配線、コネクタ、スリップリング、バッテリーの削減に貢献。日本企業とは販売代理契約や技術開発を既に開始しており、更なる体制強化を目指している。

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 8億2000万円
- 従業員数 : 33名
- 売上高 : 6億円
- 事業内容 : 共振容量結合方式ワイヤレス給電システムの開発・製造
- 主要製品 : ワイヤレス給電システム
- 取引先 : 自動車・EV、通信業、民生電子機器業等
- 国際認証 : FCC Part 18、ICES-001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

6.78MHz帯のパワーエレクトロニクスに適した日本製部品・材料を当社システムへ組み込むことが目的。調達対象は、パワー半導体、制御部品、受動部品、コネクタ、アンテナ材料、誘電体材料などであり、設計段階から仕様調整に参加できるサプライヤーを求めている。日本製部材の採用により、給電システムの性能向上と日本国内におけるサプライチェーン構築を図る。

■ 共同開発・技術提携

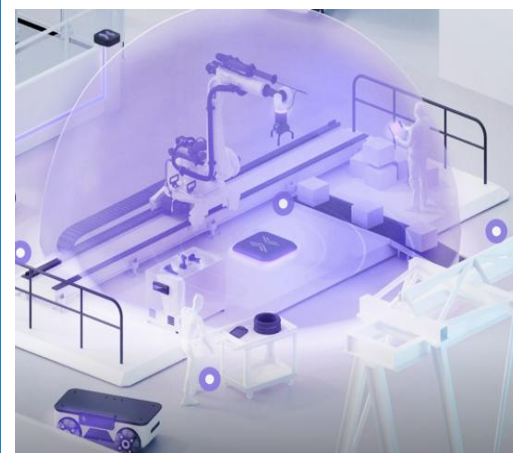
独自の共振容量結合方式を日本の製品へ組み込み、用途別のワイヤレス給電システムを共同開発したい。対象は自動車・EVの車内機器、座席、センサー、照明、ロボット、FA機器、民生電子機器などであり、配線、コネクタ、スリップリングの除去を目指す。0.1～75W、最大1.5mのLong Rangeと、50W～1.2kWのHigh Powerを用途に応じて活用する。基本的な進め方は、有償PoC、共同開発、量産時の台数連動型ライセンス。

■ 日本企業への生産委託

PoC段階から量産・ライセンス段階への移行に向け、送信・受信モジュール、カスタム電極・アンテナ、筐体の製造および共同設計を日本企業へ委託する意向。商談相手として、精密電子機器、RF機器、PCB実装、アンテナ、コネクタ、樹脂・金属筐体などの技術を持つ製造事業者を想定。日本国内に供給基盤を構築し、納期短縮と量産対応力の向上を図りたい。



電動車椅子への給電



工場内でのワイヤレス給電イメージ

IIN24

ブレインチャイルド テクノロジーズ

BRAINCHILD TECHNOLOGIES

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://brainchildtech.com/>



組込システム（イメージ）



家庭用スマート機器（イメージ）



スマートオーブン

- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 1500万円
- 従業員数 : 48名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 電子機器（ハードウェア・ソフトウェア）の開発製造
- 主要製品 : 各種組込システム、自動化関連機器
- 取引先 : 食品飲料関連機器メーカー、その他各種機械メーカー
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

【会社概要】

「機械に知能を与える」とのモットーを掲げ、各種機器類の操作・制御の自動化に必要な組込システム（ハードウェア・ソフトウェア）等を開発製造し提供する企業。コーヒー等の飲料サーバーや食品加工機器の操作制御システムに始まり、家庭向けスマート機器類、AIカメラやセンサーを活用した食品加工ラインの異物排除システム、ベーカリー向けパン製造自動化システム、自動車向けの統合情報通信システム（インフォテインメント、テレマティクス）、更には各種製造業向けの工程自動化機器等を手掛けている。今後更に事業分野を広げ、インドのあらゆる製造業において当社の技術が活用されるようになることを目指す。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

各種機械類・機器類のメーカーをターゲットとした工程自動化システム（ハード・ソフト）の開発・製造のために、必要なコンポーネントを日本企業から調達することを目的とした商談を行いたい。調達したいコンポーネントは、HMI（ヒューマンマシンインターフェース）およびPID制御によるPLC（プログラマブルロジックコントローラ）であり、且つそれらをワイヤレス（WiFi、4G等）技術により一体化したものであることが望ましい。

■ 共同開発・技術提携

産業向け工程自動化機器・システムについて、日本企業との共同開発・技術提携を目的とした商談を行いたい。対象となる機器システムは、まず一つ目はAI画像認識を活用した組立品質検査ロボットであり、訓練が容易ですぐに現場に投入できるものが望ましい。二つ目には5軸もしくは8軸のCNC加工機のコントローラー、そして三つ目は5馬力・10馬力もしくはそれ以上のモーターを駆動する単相および三相交流ドライブである。

また、上記以外にも、様々な産業向け自動化機器・システムの開発製造にかかる協業・提携（合併を含む）に関する日本企業からの提案・商談を歓迎する。

IFR06

ファクトピ
FAACTOPI

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ヴェニシュー
[他事務所] ー
[HP] <https://www.faactopi.com/>



組立工程



場内風景



工場内全景

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 9億円
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : 6000万円
- 事業内容 : 製品組立・受託製造、生産計画ソフトウェア開発
- 主要製品 : 製造受託、AARMS (生産計画ソフト)
- 取引先 : 航空宇宙、モビリティ、ロボット・産機、エネルギー関連事業者
- 国際認証 : ISO 9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

パイロット工場を拠点に、ハードウェア製品の工業化から組立・量産までを請け負う。顧客が生産ラインへ先行投資することなく、設計・工程支援、立上げ、少量試作から月産150～1000台程度の中量生産、物流、アフターサービスまで柔軟に対応できる点が強み。生産ラインは製品設計や数量に応じて短期間で構成でき、市場投入の迅速化と品質保証を同時に支援。ロボット、産機、航空宇宙、モビリティ等の複雑なメカトロ製品が主対象。日系大手企業とも交渉した実績がある。さらに、AIを用いた生産計画最適化を実現する独自ソフトAARMSを開発。欧州進出を目指す日本企業の現地生産拠点と、製造DX・共同開発の両面で協業を希望。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

欧州で継続的な製造基盤を構築したい日本企業に対し、フランスで専用生産ラインや工場を共同運営する合併事業を提案する。当社の再構成可能な工場インフラ、生産技術、欧州での事業基盤と、日本企業の製品、技術、品質基準を組み合わせ、長期的な現地製造体制を形成する構想である。対象は、欧州での現地生産要請や規制・地政学上の対応が重要となるロボット、EV、航空宇宙、防衛関連産業機器など。

■ 共同開発・技術提携

需要変動対応や多品種少量生産に課題を持つ製造業と、適応型生産計画ソフトウェアAARMSの実証・共同開発を行いたい。デジタル・モックアップ、デジタル・シャドウ、デジタルツインの3層構造と、遺伝的アルゴリズム・強化学習を用いて、レイアウト、ロット編成、人員配置を継続的に再計画できる。同社ソフトを他社工場でも利用可能なSaaS製品へ発展させる構想をもつ。生産ラインを柔軟に運用したい企業とラインでの検証、アルゴリズム研究、既存制御システムと連携について商談したい。

■ 日本企業からの生産受託

当社工場を活用した組立・少中量生産、メンテナンス、欧州域内物流を提供したい。月10～1000台までの組立生産に対応可能で、試作も可能。

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

P88~93

IUK05

ハーウィン Harwin PLC

[参加予定者] 取締役
[本社] ポーツマス
[他事務所] 米国、中国、シンガポール
[HP] <https://www.harwin.com/>



自動車用コネクタ製品群



電源コネクタ



外観検査機

- 設立年 : 1952年
- 資本金 : 3億668万円
- 従業員数 : 326名
- 売上高 : 120億9000万円
- 事業内容 : コネクタの設計・製造・販売
- 主要製品 : コネクタ
- 取引先 : 航空宇宙、防衛、自動車、エネルギー、医薬品
- 国際認証 : ISO 9001、EN 9100:2018 / AS9100D
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

同族経営のコネクタメーカー。高い内製化率を強みとし、可能な限り自社で内製対応する。製品製造用専用機器も、設計・製作からソフトウェア開発まで一貫して自社で手掛ける。これに伴い、ファクトリーオートメーションを重視している。特に、最大の強みは、事業全体を支える強固なエンジニアリング基盤である。対応可能な工程は、市販の標準設備で対応する、マイクロ旋削、射出成形、プレス加工の他、各種CNC加工及び放電加工(EDM)等多岐に渡る。一方、電解めっき・バレルめっきライン、各種コンタクト挿入・組立設備、ケーブル組立設備、パレタイジング設備、検査設備等は自社で製作している。製造工程は機密性が高いため、秘密保持契約締結後に関連情報を提供可能である。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

自社製品製造用専用機械に関して、設計・製作及びソフトウェア開発を自社で行っている関係で、ファクトリーオートメーション分野において革新的な技術に取り組む日本企業と接点を築き、製品を購入したい。また、直接コネクタの製造に関係の無い分野にも関心がある。高速かつ柔軟な搬送システム、小型多軸サーボステージシステム、高解像度（高lp/mm）のカメラと相性の良いテレセントリックレンズ、ヒューマノイドロボット技術、AMR/AGVシステム、CC-Link TSN関連、VR/AR技術等が対象である。

■ 共同開発・技術提携

多品種に対応する柔軟な自動化設備において、効率性と信頼性を確保し、幅広い製品の生産を通じて設備総合効率(OEE)を高水準に維持すること、特に、小型部品の安定したハンドリング、品種に応じた柔軟な部品供給、機械の迅速な段取り替えが重要な技術課題である。パートナー企業には、これら分野に関連する新規性・独自性の高い製品や開発中の技術・ノウハウの共有を期待する。

当社は、実際の製造・エンジニアリング環境での評価と、提案書に記載した各製造工程に精通する専門家からの実用性・導入成果に関する高度なフィードバックを提供出来る。協業の対象範囲として、主に試作開発及び製造ラインの改善を想定している。

IIN25

イノックス エア プロダクツ

INOX Air Products Limited

[参加予定者] 部長
 [本社] ムンバイ（マハーラーシュトラ州）
 [他事務所] インド各地
 [HP] <https://inoxairproducts.com/>



工場全景

- 設立年 : 1963年
- 資本金 : 1億7000万円
- 従業員数 : 1800名
- 売上高 : 500億円
- 事業内容 : 工業・医療用特殊ガス製造、販売
- 主要製品 : 工業・医療用特殊ガス
- 取引先 : 鉄鋼、化学、石油・ガス製造メーカー、電子部品、半導体製造メーカー
- 国際認証 : ISO9001、14001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は工業、医療用ガスの製造メーカーである。国内に57の製造・供給拠点をもち、あらゆる工場が必要となる産業用ガス供給を行う。創業時は工業用酸素を製造するファミリー企業であったが、1999年に米国Air & Chemical社と合併で当社が設立され、多様な産業用ガス製造を通じてインドの急速な工業化を補完する役割を果たしてきた。溶接、切断、乾燥、冷却、化学反応促進、酸化防止等、種々加工・生産現場で必要となる工業用ガスが主要製品だが、昨今半導体製造後工程工場の誘致が進むインドでは、電子デバイス製造時に必要となる高純度で精密に調合されたエレクトロニクス用特殊ガスの需要が高く、現地製造を可能にするのが目下の課題である。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

半導体製造工場にて必要となる5N-6N(99.999-99.9999%)レベルの超高純度特殊ガスの製造をインドで行いたい。具体的には最先端の微細加工分野で必要となるNF3やWF6等のフッ素系高純度ガス製造経験のある日本企業との合併会社設立に向けた商談を希望する。上記超高純度ガス製造における製造環境（湿度・防塵管理等）の実現や、製造現場における安全・衛生面の保持なども含めた基本的な技術から習得が必要となる。

■ 共同開発・技術提携

次世代極低温空気分離装置と超高純度ガス製造に向けたシステム全般、エレクトロニクス、メカニカル等のアップグレードにつき、日本企業との技術提携を通じて実現したい。特に冷却設備の省エネ化、超高純度の酸素、窒素、アルゴン製造が具体的な目的となる。

■ 日本企業からの購入

合併企業が設立されるまでの間は、上記高純度ガスやエレクトロニクス用特殊ガス取り扱いに必要な保管庫、供給制御装置、清浄装置、シリンダー等の購入も検討したい。



製品出荷

IUK06

Cパック
CPack Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] バーンリー
[他事務所] ランカシャー
[HP] <https://www.cpackltd.com/>



ギフト包装機器（紙包装）



食品（乳製品）包装機器



高速包装機器（惣菜品）

- 設立年 : 1986年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 2億8800万円
- 事業内容 : 包装機械製造業
- 主要製品 : 食品包装機器、日用品包装機器、シュリンク包装機器
- 取引先 : 食品会社、化粧品会社、製薬会社
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、食品、医薬品、化粧品、消費財向けの包装および包装ソリューションを専門とする包装機械のメーカーである。特に、バター、チーズ、サンドイッチ、ハンバーガー、チョコレート、ギフト包装製品向けシステムを得意としている。包装機械の設計、開発、製造、統合において豊富な経験を持ち、顧客ニーズに合わせた信頼性が高く効率的かつ実用的なソリューションに注力している。当社の強みは機器開発、自動化、システム統合、継続的な技術サポートであり、エンジニアリングの知識と用途や生産環境を組み合わせ、標準およびカスタマイズされたソリューションの開発が可能である。当社は、継続的な改善、イノベーション、先進的な包装技術の開発にコミットしている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

当社は、先進的な包装システムの製造業者との合併事業を検討しており、自動化およびAI統合技術の開発に焦点を当て、両国で技術的専門知識、市場知識、経験を共有し、相互成長の機会を齎すと考えている。具体的には、紙包装、パッチメント包装、食品、非食品、ギフト包装のパッケージシステムを専門としている企業が望ましい。

■ 共同開発・技術提携

当社は、包装機械メーカーと技術パートナーシップを築き、専門知識の交換と新たなソリューションの共同開発を目指しており、システム統合、自動化、AI、技術改善が含まれ、双方に共通のイノベーション、能力強化、新たな市場機会を通じて恩恵を齎すと考えている。

具体的な対象分野は、合併会社と同様。

■ 日本企業からの生産受託

共同開発と製造協力に関心のある経験豊富な日本の包装機械メーカーを探しており、技術的な専門知識、市場知識、経験を組み合わせることで、両社が新たなソリューションを開発、能力を拡大、英国、日本、その他関連市場での販売機会を創出できると考える。

具体的な対象分野は、合併会社と同様。

IUK07

ロクサム プレシジョン

Loxham Precision Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] クランフィールド

[他事務所] ー

[HP] <https://www.loxhamprecision.com>

量子デバイス向け超精密ソリューション

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 6400万円
- 従業員数 : 7名
- 売上高 : 2億4000万円
- 事業内容 : 超精密加工業
- 主要製品 : 量子デバイス製造用超精密機械、精密動作システム、宇宙用光学機器
- 取引先 : 量子・宇宙・防衛産業
- 国際認証 : ISO 9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、クランフィールド大学発の超精密加工技術企業であり、ナノ精度を実現する小型・省エネ型工作機械および高度な動作システムを開発している。多軸ダイヤモンド旋削、マイクロミリング、電気化学加工（ECM）技術を強みとし、航空宇宙、光学、バイオメディカル、量子技術分野で高精度かつ自動化された製造ソリューションを提供している。従来の大型設備に比べて省スペース・低消費電力を実現し、複雑な微細部品の高効率生産に貢献している。現在、量子デバイス分野の成長を見据え、日本企業や研究機関との連携を通じた市場開拓を目指している。日本での事業基盤構築や販売・技術協力を通じて、新たな市場機会の創出と相互成長を実現できるパートナーを求めている。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

当社は日本のマイクロ切削工具メーカーとの直接的な協業を希望している。当社の超精密加工機には既に日本製マイクロ工具が採用されており、工具開発や加工技術の連携を通じて、双方の技術力向上と市場拡大が期待できる。特に、量子デバイスをはじめとする複雑形状・高精度部品の製造分野において、当社の超精密加工技術と日本企業の高性能工具技術を組み合わせることで、新たな製造ソリューションの創出が可能となる。

■ 合併会社の設立

当社は、量子デバイス製造分野での事業拡大を目的として、日本の企業・研究機関との連携を求めている。当社は英国で培った超精密加工技術と顧客基盤を有しており、日本の先進的な研究開発力や製造技術との融合に大きな可能性を見出している。また、既に当社と関係がある日本の投資家のネットワークも活用しながら、日本企業との事業基盤構築を目指している。日英双方の強みを組み合わせることで、次世代量子技術の実用化とグローバル市場展開を加速させることを期待している。



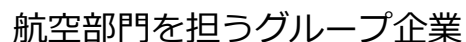
英国製超精密機械



超伝導量子ビット設計の超精密加工機

アパヴ
APAVE

[参加予定者] 日本法人代表
[本社] クールブヴォワ
[他事務所] 日本含む60カ国
[HP] <https://www.apave.com>



- 設立年 : 1867年
- 資本金 : 370億円
- 従業員数 : 20000名
- 売上高 : 3400億円
- 事業内容 : 検査、試験・計測、認証、技術
コンサルティングの提供
- 主要製品 : 非破壊検査、試験・計測、
認証、研修等
- 取引先 : エネルギー、航空・宇宙産業等
- 国際認証 : ISOシリーズ、CE、IECEE CB、
ASME、CRN、API、G-Mark、DOSH等
- 日本企業との取引経験 : 有

フランスに本拠を構えるグローバル企業。検査、試験・計測、認証、研修、技術コンサルティングを一体的に提供し、設備・建築物・インフラの信頼性確認から、環境測定、マネジメントシステム認証、人材育成まで幅広くカバー。年間35万人への研修実績が示すように、蓄積した技術・規制対応力、第三者機関としての独立性、現場を熟知した検査員が研修も担う実践的なサービス体制が強み。特に航空・宇宙分野では、グループ企業と連携し認証、耐空性、機器・部品の試験、監査、安全管理を包括的に提供している。神戸と横浜に拠点を構え、日本企業の欧州展開、国際規格対応、海外市場参入を支援する体制の強化を進めている。

■ 日本企業からの購入

革新的な試験ツール、計測機器および検査設備を有する日本企業との商談を希望。Apaveが手掛ける広範な検査業務に新しい技術や手法を取り入れ、技術力の向上と顧客の新たなニーズへの対応を図ることが目的である。ただし、日本拠点に調達決定権限はなく、フランス本社の承認プロセスを経る必要がある。

■共同開発・技術提携

上記に関し、調達に加えて新たな検査方法の共同検討も想定される。また、航空・宇宙分野に加え、インフラ、自動車、産機、食品、防衛、鉄道、エネルギー等に関連する製品や部品等を製造し、欧州市場進出や事業拡大を検討する企業との商談を希望。加えて、Apaveが有する欧州規制、検査、認証、研修、技術支援の知見を活かし、ISO規格や認証制度を専門とする日本のコンサルティング会社・専門サービス業とも相互補完的な協業や提携の可能性を検討したい。

■日本企業への製品・サービスの提供

航空・宇宙分野への参入または海外展開を目指す日本企業に対し、ISO/EN9100認証、欧州規制への適合、耐空性に関する助言・認証サービスを含めた支援サービスの提供について情報交換したい。

IIN26

シスコ エナジー

SISCO Energy Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] プドゥッコッタイ（タミル・ナードゥ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.siscoenergy.com>



シェル&チューブ熱交換器

石油・ガス用
スキッドマウント

熱交換器の製造

- 設立年 : 1991年
- 資本金 : 1700万円
- 従業員数 : 800名
- 売上高 : 19億7000万円
- 事業内容 : 産業設備の設計・製造・販売
- 主要製品 : 冷却設備、圧力容器・熱交換器、コンテナ型変電設備、大型精密加工品等
- 取引先 : 電力、石油・ガス業、航空宇宙等
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001、27001、50001等
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

石油・ガス、発電、インフラ、航空宇宙、防衛分野向けに高度な産業設備を提供するエンジニアリング事業者。主力製品は圧力容器、熱交換器、スキッドパッケージ、コンテナ型変電設備（E-House）、データセンタ向け電源・冷却設備、大型精密機械加工品、産業用サイレンサなど。設計から製造、据付まで一貫対応可能で、複雑な金属接合技術や大型精密加工技術に強み。近年はデータセンタ冷却システム、水素関連設備、再エネ機器など成長分野への展開を加速。多数の国際認証を取得しており、売上の約70%を輸出案件が占める。顧客は主に北米、中東、欧州のOEM、EPC企業である。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

データセンタ冷却システム、石油・ガス向け精製装置、特殊バルブ、小型ガスタービンパッケージ、水素・燃料電池関連事業などを有望な協業分野と位置付ける。外国資本とのJV実績はないが、多国籍企業とのプロジェクト経験は豊富。双方の強みや技術力を理解し、その後に市場性や事業拡張性、投資回収可能性を評価したい。当社は幅広いエンジニアリング分野の専門知識を有し、新規拠点の立上げにも対応可能。

■ 共同開発・技術提携

データセンタ向け冷却システム、水素製造設備、燃料電池関連技術、石油精製プラント向け設備などが重点分野。新規製品としてコールドプレート、CDU（Cooling Distribution Unit）、チラーなどのデータセンタ冷却装置や水素生成装置の開発を進めており、日本企業の高度な設計・製造技術との融合を期待。また、同社は大型製缶、精密機械加工、スキッド装置製造などの自社技術を有しており、複雑なエンジニアリング製品の共同開発や製造協力を通じて新市場の開拓を目指している。

■ 日本企業からの生産受託

国際規格に準拠した品質管理体制を構築。データセンタ向け設備、石油・ガス関連機器など、幅広いエンジニアリング製品の製造経験を有するため、日本企業の製造委託先や生産拠点として協力できる可能性を探りたい。

IIN27

ヴェーダ エンテック インディア Vedha Entech India Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ハイデラバード（テランガナ州）
[他事務所] ー
[HP] <https://www.vedhaentech.in/>



生産ライン



空調ダクト

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 6800万円
- 従業員数 : 360名
- 売上高 : 10億4000万円
- 事業内容 : HVAC周りの精密板金製造
- 主要製品 : 精密板金製品
- 取引先 : 換気空調設備業者、電力会社、
建設施工会社
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社はHVAC（空調、換気設備）周り、電気機器、エネルギー関連製品向け、精密金属板金製造・販売を主力事業としている。HVAC分野では、空調用空気配電システム、可変風量装置、電気制御盤、変圧器筐体、配電機器等となり、空気配管、その他ダクト関連製品に強い。電気・エネルギー分野では、精密板金キャビネット、トランス筐体、バッテリー電源システム、電力配電盤の外装関連に強い。各種産業向けのHVAC周り、電気インフラ、エネルギー業界が主な客先となるが、今後はデータセンター、電気自動車充電インフラ、高度なBMS（エネルギー管理）分野に多様化を図りたい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

HVAC関連では、防火ダンパー用モーター付きアクチュエーター、可変空気量（VAV）コントローラー、ビル管理システム（BMS）コントローラー、ルーター、ジェットファン、AHU（セントラル空調）。また、電気製品、エネルギー関連では、電力配電ユニット（データセンター向け）、スイッチギア製品、BESSシステム、EV充電インフラ、その他太陽光発電関連製品。以上の製品について、日本の最先端製品をインド国内で販売すべく、販売代理店契約に向けた商談を希望している。

■ 合併会社の設立

HVACを中心に換気システム、除湿器、AHU（セントラル空調）、クリーンルーム用機器等の製造ラインを新設すべく、日本メーカーとのパートナーシップをもとにJ/V形式で製品製造を大幅に拡充することを希望している。

■ 共同開発・技術提携

上記記載のジェットファン、除湿器、クリーンルーム関連機器、電力配電ユニット、スイッチギア製品等については、日本メーカーとの技術提携を希望している。

IUK08

イクイップメント サポート

Equipment Support Company Ltd

[参加予定者] 取締役
 [本社] ケンブリッジシャー
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.equipment-support.com>



ハードプラズマ
エッチング装置



ロードロック加熱機能付
600シリーズ



PECVD
(プラズマ励起化学気相成長法)
実験装置

- 設立年 : 1991年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 24名
- 売上高 : 7億7500万円
- 事業内容 : PVD装置・カスタム真空装置・高電圧試験装置製造販売
- 主要製品 : PVD装置、カスタム真空ソリューション、高電圧試験装置
- 取引先 : 防衛、通信、人口衛星開発
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

PVD(物理蒸着システム)装置、カスタム真空ソリューション、高電圧試験装置の専門企業。米国、欧州、英国市場のユーザーに対して、現地サービスによるサポートを伴う特注技術を提供する。当社システムの多くは、旧MRC社のバッチ式装置である900シリーズ及び600シリーズをベースとしており、その多くを35年以上に渡り保守して来た。一方で、新品システムに加え、既存装置を最新仕様へ刷新するための包括的なアップグレードプランも提供している。また、宇宙環境シミュレーション、核融合、高エネルギー物理分野向けの高度な真空ソリューションも供給しており、当社の高電圧ソリューションは、材料科学分野の用途で使用されている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

高周波／マイクロ波、フォトニクス、半導体、ハイブリッド集積回路、SoCを含む複数の市場向けにカスタマイズされた薄膜成膜装置の設計・製造・試験を行っている。このため、当社製品を補完する位置付けとなる、日本製の膜厚測定ソリューション、プローブステーション(半導体、LCD、精密電子部品において通電検査や寸法測定を行う為に用いられる検査器)、分光光度計等の取り扱いを希望する。また、当社はフィールドサービス体制も保有しており、日本のOEM企業が現地で継続的なサポートを提供する際に、当社の体制を活用頂くことも可能である。

IIN28

GB スプリングス

GB SPRINGS PRIVATE LIMITED

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] デヘラドゥーン（ウッタラーカンド州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.gbhouse.in>



熱間成型螺旋バネ

- 設立年 : 1985年
- 資本金 : 8500万円
- 従業員数 : 270名
- 売上高 : 23億6800万円
- 事業内容 : 工業用バネの製造販売
- 主要製品 : 熱間成型螺旋バネ、常時接触補助装置
- 取引先 : 鉄道会社、船舶製造、鋳業用機械製造、航空機製造
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO45001、IRIS
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、高品質な熱間成型螺旋バネ、常時接触補助装置、PUベースのメーカーであり、インド鉄道、防衛産業、SIEMENS、ALSTOM、SANDVIKを含む世界の多国籍企業の認定サプライヤーとなっている。専門分野には、世界銀行が資金提供したIITルールキープロジェクト向けの特殊なバネ設計も含まれている。各種の国際認証を受けており、厳格な品質、安全性、持続可能性の基準を守り、卓越性で高い評価を得ている。将来の計画として、戦略的に鉄道、鋳業、航空、造船分野に焦点をあて、世界的な需要に対応するため製品ラインナップの拡大や先進技術による製造能力の近代化に取り組んでいく考えである。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

インドでの製造事業設立に関心のある日本企業と共同協力の機会を模索している。当社の目標は、先進的な製造技術とインドの拡大する産業基盤を融合させ、持続可能な成長と相互利益を実現することである。特に鉄道、鋳業、造船、航空、工業製造の分野で協業できる相手が望ましい。

■ 共同開発・技術提携

インドにおける技術移転(TOT)において、日本企業と協力する機会を模索している。先進的な製造技術とインドの拡大する産業基盤を融合させ、持続可能な成長と相互利益を生み出すため、長期に亘る協力関係を築きたい。注目する分野は合併会社と同様である。

■ 日本企業からの生産受託

日本企業から生産を受託する機会を模索している。当社の製造技術やスケラビリティを活かしながら、特に鉄道、鋳業、造船、航空、工業製品の分野で協業できる相手を探している。



鋳造ポリウレタンエラストマー 高応力環境向け製品

IPH10

ヌヴァリ・スチール

Nuvali Steel Processing Center Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ラグーナ

[他事務所] ー

[HP] <https://nuvalisteel.com>

[会社概要]

当社は、自動車、二輪車、家電業界向けの金属加工および精密製造ソリューションを専門としている。中核能力には、大型プレス、パイプレーザー切断、ロボットMIG溶接、手動溶接、製造、金型・金型開発が含まれる。充実した生産施設と経験豊富な技術スタッフを擁し、材料加工から溶接・組立に至るまで、サポートを提供している。カイゼン、工程自動化、生産性向上を通じて、品質、コスト効率、納期に重点を置き、生産プロセスを継続的に改善しており、更に製造経験と生産工程の実践的な知識により、要件に適した実用的なソリューションも提供可能である。先進的な製造技術の導入と、効率的で信頼性が高く、拡張可能な生産能力の開発に取り組んでいる。

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 1300万円
- 従業員数 : 195名
- 売上高 : 4億2100万円
- 事業内容 : 金属加工、精密部品製造業
- 主要製品 : 工業用プレス加工品、溶接部品
- 取引先 : 二輪車メーカー、自動車メーカー、電気製品メーカー
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

工場自動化とロボティクスの共同開発と技術パートナーシップを築き、実用的でコスト効率が高く、スケーラブルな生産ラインソリューションを共同で開発することを目指している。産業用ロボット工学、マシンビジョン、PLC/制御システム、生産ライン自動化の専門知識を持つ技術パートナーを探しており、当社は、製造専門知識、実際の生産要件、パイロット導入の機会を提供し、パートナーは技術、エンジニアリングの専門知識、システム統合能力の提供を想定している。

このパートナーシップを通じて、生産性の向上、品質の向上、運用コストの削減、そして様々な製造プロセスに拡張可能な革新的な自動化ソリューションを実現し、他の市場への拡大も可能となる。

具体的には、自動車、電子機器、金属加工、工業部品メーカーで、工場自動化、産業用ロボティクス、マシンビジョン、PLC/制御システム、スマート製造、生産ラインの自動化が得意な企業を求めている。

今後注目している分野としては、自動化生産ライン、ロボット材料取り扱い、自動検査、機械間統合、プロセス監視、プレスプレス、レーザー切断、溶接、組立工程向けのカスタマイズ自動化ソリューションが挙げられる。



コアコンピテンシー



デジタルワイヤレス製造モニタリング



各種表彰事例

IUK09

アドバンスド プラスチック テクノロジー Advanced Plastic Technology Limited

[参加予定者] 取締役
[本社] ミルトンキンス (イギリス)
[他事務所] ー
[HP] <https://www.apt123.co.uk/>



精密プラスチック加工部品

- 設立年 : 1991年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : 4億1900万円
- 事業内容 : 精密プラスチック部品・機械加工部品製造
- 主要製品 : 精密プラスチック部品
- 取引先 : 食品・飲料、医薬品・医療機器、ロボティクス、航空宇宙、自動車など
- 国際認証 : ISO 9001. CSWIP
- 日本企業との取引経験 : 有

【会社概要】

当社は、精密プラスチック部品製造と組立を行っている。英国最大級のCNCルーティング、3軸～5軸のCNC加工機、レーザー切断、レーザー彫刻、CSWIP認証プラスチック溶接、真空成型、フライス加工・旋盤、射出成型などの能力を保持している。26,000点以上の部品を11,000以上の顧客に供給している。強みは幅広いプロセスと材料の専門知識であり、食品・飲料・医薬品から航空宇宙、鉄道、電子機器、工場自動化に至るまで、17の業界分類にわたるOEM、Tier1および2の製造業者に供給している。今後、約2.5倍の売上成長を目指し、DXの推進、より付加価値の高い仕事（単発ではなくリピート供給品）および自動化への投資を進めていく計画である。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

欧州では安定して入手が困難な日本製材料、半仕上げプラスチック、精密部品を調達したいと考えている。具体益にはエンジニアリングプラスチックシート、ロッド、チューブ、フィルム、専門接着剤、プラスチック溶接消耗品、小ロット射出成型金型およびプラスチック検査または測定機器が対象となる。また英国や欧州で生産拠点が無い企業について、英国での製造やアフター拠点になることも考えられる。

■ 共同開発・技術提携

当社の製造・応用エンジニアリング技術と日本企業の持つ材料技術やプロセス技術を組み合わせて、プラスチック部品、アセンブリ、プロセスを共同開発したいと考えている。エンジニアリング、高性能ポリマー、精密金型、食品・飲料向け衛生設計部品、プラスチックプロセス、包装機械および工場自動化部品などの技術分野で、自社技術を当社のもつ欧州の顧客に適応したい企業との間での協業を望んでいる。



サブアッセンブリー



射出成型部品（重量：3kg）

IIN29

ディラジ エンタープライズ

DHIRAJ ENTERPRISES

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ガーズィヤーバード（ウッタル・プラデーシュ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.dhirajcranes.in>

[会社概要]

産業用クレーン・搬送設備メーカーであり、50年以上にわたり事業を展開。EOTクレーン、ガントリークレーン、ジブクレーン、ワイヤーロープホイスト、貨物用リフトなど幅広い製品を製造し、オーダーメイド対応を強みとする。設計から製造、据付、保守サービスまで一貫して提供できる体制を有し、鉄鋼、製造業、物流関連企業向けに多数の納入実績を持つ。安全性、耐久性、信頼性を重視した製品開発を行い、インド国内で約500社の顧客基盤を構築。また、日本製ホイストやクレーンキットを活用した実績もあり、日本企業との技術連携や販売協力を高い関心を示す。インド市場における販売網とアフターサービス体制を活かし、同地の市場開拓パートナーとなることを目指す。

- 設立年 : 1974年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 120名
- 売上高 : 4億円
- 事業内容 : 産業用クレーンおよび貨物用リフトの製造・販売
- 主要製品 : EOTクレーン、貨物用リフト、ワイヤーロープホイスト等
- 取引先 : 鉄鋼業、重機械業、石油・エネルギー業等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製ホイストやクレーンキットのインド市場での販売拡大に関心を持つ。既に日本製品を購入し、自社クレーンに組み込んでエンドユーザーへ販売している実績がある。インド国内の顧客ネットワークや市場情報、営業チャネルを活用し、日本企業へ現地サポートや顧客紹介を提供することが可能。自社製品への組み込みのみならず、日本企業の最終製品について販売代理店、メンテナンス等を担う現地サポートパートナーとしての協業を期待。

■ 共同開発・技術提携

産業用クレーンおよび貨物用リフト分野において、日本企業との技術協力を希望。特にクレーン、ホイスト、クレーンキット、搬送設備向けの最新かつコスト競争力の高い技術に関心を持つ。また、日本のクレーンメーカー、部品メーカー、軽量材料メーカーとの連携を希望しており、センシング技術、安全制御システム、遠隔操作システム、予知保全、省エネルギー技術などの導入にも関心を示している。これらの技術を活用して製品性能や安全性を向上させ、インド市場における競争力強化と高付加価値化を図りたい考えである。



EOTクレーン



ガントリークレーン



ホイスト

IIN30

ハルケシュ ラバー

Harkesh Rubber LLP

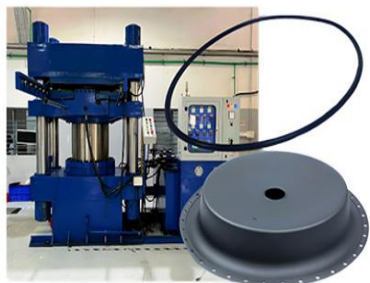
[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ウンベルガオン（グジャラート州）
 [他事務所] ムンバイ
 [HP] <https://www.harkesh.com/>

1 Flash levels of
Less than 0.10 mm

2 Available NBR, EPDM, FKM,
Silicone, HNBR, Neoprene,
and many more

3 Upto 1200 mm

4 REACH, ROHS, EN 549,
WRAS Approved
Compounds



大型部品の製品規格

1 Shore hardness
40-90 ShA and a
variety of colors

2 Size range:
1.5 mm to
1200 mm

3 Cryogenically
de-flashed

4 Millions
O-Rings
per day

5 REACH, ROHS, EN 549,
WRAS Approved
Compounds

6 Inspected on DOSS
Automated Visual
Inspection

7 Temperature
performance: -60°C to
+320°C (material
dependent)

8 Flash levels of
Less than
0.10 mm



Oリング製品規格

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 300万円
- 従業員数 : 124名
- 売上高 : 3億9400万円
- 事業内容 : 高精度ゴム成形部品の製造
- 主要製品 : ゴムシール、ダイヤフラム、Oリング、ガスケット等
- 取引先 : 産機製造業、バルブ・アクチュエータ製造業、流体制御機器製造業等
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001、IATF 16949
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

ダイヤフラム、Oリング、シール、ガスケット、金属接合部品など、産機向けの高精度ゴム成形部品を供給。FKM、FFKM、HNBR、FVMQ、低温・AED対応材などの高性能エラストマーを取り扱い、流体制御、バルブ、ポンプ、アクチュエータ、航空宇宙、石油・ガスなど、厳しい使用条件が求められる分野に対応する。大型部品は～φ1200mm、微細部品はバリ高さ0.10mm未満に対応し、射出・圧縮成形、極低温バリ取り、画像検査などの設備を備える。IATF 16949などの国際認証に基づき、欧米を中心とするグローバルOEMへ供給。高度な材料技術、精密成形、開発対応力とコスト競争力を組み合わせ、難易度の高いシール部品の安定供給できる点を強みとする。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

シール、ダイヤフラム、Oリング、ガスケット、ゴム・金属接合部品を専門とするゴムメーカーとの合併事業または長期的な技術提携を検討したい。日本企業の精密加工、接着技術、金型製作能力、国内顧客基盤と、当社のIATF16949に基づく量産体制、コスト競争力、欧州を中心とするOEM顧客基盤によるシナジーを期待。技術ライセンスや共同開発から開始し、将来的な資本提携への発展も想定する。日本企業にはインドの生産拠点と海外市場への販路を提供し、同社は日本の先進技術と日本系サプライチェーンへのアクセスを得る、相互補完型の提携を目指している。

■ 共同開発・技術提携

高精度ゴムシール部品の共同開発を希望。対象は、バルブ、アクチュエータ、ポンプ、流体制御機器向けのOリング、ダイヤフラム、ガスケット、ゴム・金属接合部品。FKM、FFKM、HNBR、FVMQ、低温・AED対応材を用い、日本企業が持つ超精密成形、ゴム・金属・繊維の加硫接着、独自接着剤配合、金型設計・製作技術と、同社のインドでの認証取得済み量産体制を組み合わせ、世界市場向け製品の開発を目指す。ゴム用金型メーカーや金型設計会社、日本製ゴム材料メーカーに加え、新しいゴムコンパウンドを開発する研究機関・試験機関との面談にも関心高い。

IIN31

ウォーター フォ ライフ システム&サービス Water For Life Systems & Services

[参加予定者] 取締役
[本社] ハイデラバード（テランガナ州）
[他事務所] ー
[HP] <https://www.aquagroup.in/>

【会社概要】

当社は、ポンプおよびモーターの事業を展開しており、インドのアクアサブエンジニアリング製ポンプシステムの独占販売者である。主なフォーカスは、清浄な水が必要な設備における水関連のポンプと関連製品であり、革新的で顧客体験を向上させる製品とサービスの追加を目指している。今後も水関連業界向けの小売および卸売向けの製品およびサービスのトッププロバイダーでありたいと考えており、テランガナ州全域および周辺地域での事業拡大を目指している。

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 4億1900万円
- 事業内容 : 水処理機器販売
- 主要製品 : ポンプ、モーター
- 取引先 : 住宅、商業施設
- 国際認証 : ISO 9001. CSWIP
- 日本企業との取引経験 : ー



潜水ポンプセット

商談会参加目的

■ 日本製品の販売と代理店契約

当社は、ハイデラバードにおいて家庭用、住宅用、商業施設用のウォーターポンプおよびモーターを販売、製品のマーケティングに強みを持っている。日本の革新的な製品をインドで販売し、流通させることを考えている。清浄な水を必要としている顧客に革新的で、顧客体験を向上させる製品とサービスを提供することを実現できる日本企業のパートナーを探している。



大洋豪発電ポンプ



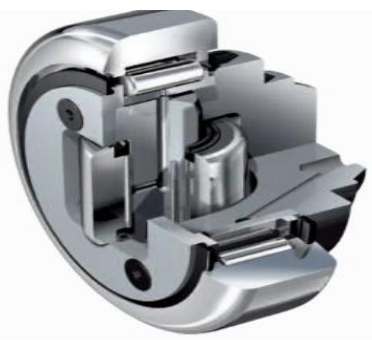
建築用ポンプ

IIN32

マルチディメンションズ メカトロニクス

Multidimensions Mechatronics Private Limited

[参加予定者] 取締役
 [本社] ムンバイ（マハーラーシュトラ州）
 [他事務所] ベンガルール
 [HP] <https://multidimensions.co.in/>



ベアリング

- 設立年 : 1995年
- 資本金 : 3100万円
- 従業員数 : 65名
- 売上高 : 3億7200万円
- 事業内容 : 機械部品商社
- 主要製品 : 機械部品
- 取引先 : 自動車メーカー、繊維機械メーカー、食品加工メーカー等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は製造業向け機械部品を扱う輸入商社である。現在では国内大手製造メーカー向けに機械納入のみならず、製造ライン立ち上げ時のエンジニアリングサービス、同改良時の技術的な解決策の提供にも進出しており、単なる商社から共同開発、カスタマイズサービスも提供するエンジニアリングメーカーとしての役割が大きくなっている。ドイツ、日本、アメリカの主要機械メーカーからメンテナンス、修理用部品のDistributorとして認定を受けており、緊急時にはエンジニアが在庫部品とともに修理に駆け付ける。顧客には繊維機械製造や食品加工業が多く、産業用機器の精密な動きを制御する高度機械部品（ボールスクリュウ、リニアモーションガイド等）の取り扱いが多い。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

最近インドで急速に伸びている半導体製造後工程分野を担う業界向けに機械部品、センサー等、インド国内に生産基盤の整っていない分野の供給サービスにつき日本企業と合併会社を設立したい。同合併会社は将来的には国内生産定着を可能にするべく、カスタマイズ等、エンジニアリングサービスも提供できることが基本である。

■ 共同開発・技術提携

日本メーカーとインド向け機械部品のカスタマイズ、将来的な委託生産（組立、部品の現地調達含む）拠点にもなり得る様な、機械部品関連の技術パートナーシップを確立したい。インドには基盤のないセンサーや自動化装置、精密機械部品につき、EV業界やFA関連機械メーカー向けに納入可能となる様なカスタマイズ機能を持つ、製造拠点化を目指す取り組みを実現したい。



ユニバーサルジョイント



カップリング

IIN33

シルカーブ リクリスタライズド

Silcarb Recrystallized Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.silcarb.com/>



アルミ溶解炉

- 設立年 : 1982年
- 資本金 : 11億円
- 従業員数 : 200名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 産業用加熱炉および発熱体の製造販売
- 主要製品 : 加熱炉、発熱体、キルンファニチャー、テクニカルセラミックス
- 取引先 : アルミ加工業、炭素繊維加工業等
- 国際認証 : ISO 9001、ISO 14001
- 日本企業との取引経験 : 有

【会社概要】

インドを代表する加熱炉・発熱体メーカーであり、特にアルミ加工関連の加熱炉では圧倒的なシェアを持つ。また、世界に4社しかないシリコンカーバイド発熱体メーカーのひとつである。

アルミ加工および炭素繊維（カーボンファイバー）加工を中心とした産業用加熱炉、シリコンカーバイド（SiC）や二珪化モリブデン（MoSi₂）発熱体、SiCを素材としたキルンファニチャーや窒化ケイ素・サイアロン等のテクニカルセラミックス等、高温加熱・耐熱性を必要とする各種産業向けに特化した製品を専門としており、金属精錬・ガラス・セラミック・原子力・自動車・航空宇宙・防衛等の幅広い産業分野に貢献している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

産業向け高温加熱・加工分野における共同開発・技術提携を目的とした日本企業との商談を希望している。まず第一には、主としてインドのアルミ・カーボンファイバー・セラミックス・半導体等の産業向けの高温加熱ソリューション（1,300-2,000℃）を日本企業と共同開発していきたい。パートナーとして想定しているのは、例えばアトモスフィア炉・シンタリング（焼結）炉・連続炉のメーカー、先端的セラミックスのメーカー、カーボンファイバー向け熱加工設備のメーカー、その他高温環境でのエンジニアリングを専門とする企業である。

第二に、日本の各種企業が必要とする高温加熱ソリューション（加熱炉及びその部品、発熱体、キルンファニチャー等）について、当社の技術・ノウハウ・設備を活用して共同開発し提供していきたい。対象となる日本企業は例えば半導体・積層セラミックコンデンサ・圧電素子製造用の熱処理設備メーカーや、ガラス加工・セラミック加工・アルミ鋳造メーカー、その他産業用・研究用加熱炉メーカー等であり、最終的には当社がそれら日本企業の戦略的パートナー・サプライヤーとなり長期的な関係を構築していけることを期待している。

なお協業の形態については、合併会社の設立等を含め柔軟な議論検討が可能である。



シリコンカーバイド発熱体

IIN34

ユニーク ポリ フィルムズ エンタープライズ Unique Poly Films Enterprise

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ファリダバード（ハリヤーナー州）
[他事務所] ー
[HP] <https://www.uniquepolyfilms.in>



フィルム加工



取扱いフィルム

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 1 億6000万円
- 事業内容 : 特殊フィルム販売
- 主要製品 : PET、PENフィルム
- 取引先 : 自動車メーカー、食品メーカー、梱包材メーカー他
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はMylar Specialty Films（元デュポン・帝人フィルム）のインドにおける独占販売代理店で、主に自動車業界、及びパッケージング用途に強い。PET、及びPENフィルムが主な取り扱い商品で、上記用途以外にも電子部品、医療分野にも販路がある。

その他、樹脂、再生プラスチックを海外から輸入販売するなど、原料供給面でもフィルム業界に貢献している。創業者は、デュポン、及び帝人インド法人にて販売を中心に活躍し、本業務経験をもとに独立現在に至る。特殊フィルム販売をもとに付加価値の高い製品分野に商売多様化を目指し、今回多くの日本企業と商談したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

半導体製造後工程（OSAT）分野における、基盤周りの消耗品、例えば部品溶接関連、はんだ部品、その他熱伝導性材料など、後工程加工に使用する消耗品一般、また研磨剤や半導体パッケージング材料にも及ぶ消耗品取り扱いにおいて日本の最先端材料をインド内にて販売したい。

日本は半導体化学材料、組立装置にて世界最先端で、インドでもグジャラート、アッサム地方に数多くのOSAT関連工場が建設されており、創業者の日系企業における長年の商売経験を生かして同業界に新規参入できるような商談に期待している。

また、既存フィルム販売にて自動車業界にも強く、Tier 1 も含めた同業界向けでも消耗品材料商売に新規参入できる様な商談が出来るとよい。

ITW01

スメインダス

SMAINDUS CORPORATION LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 高雄市

[他事務所] —

[HP] <http://www.smaindus.com/>

[会社概要]

当社は、バイオテクノロジー、石油化学、ビルディングオートメーション分野における産業用IoT(IIoT)ソリューションを専門として、初期設計から完全なスマート工場建設まで、エンドツーエンドのターンキーエンジニアリングサービスを提供している。

ブランド、プロフェッショナリズム、統合、サービスというコアバリューに基づき、クライアントが運営コストを削減し持続可能な成長を実現できるよう支援している。

当社の使命は、顧客のビジョンを現実に変える革新的でワンストップの統合ソリューションを提供することである。

また、OEM先との協力強化、技術サポート提供のため、2年以内に日本に現地法人を設立する予定である。

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 1億円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 1億2000万円
- 事業内容 : ITシステムインテグレーター
- 主要製品 : スマート工場用生産システム
- 取引先 : 製薬会社、化学製品メーカー
政府機関、国営企業
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の先進的なソリューション導入に当たり。生産速度の向上、規制遵守とサイバーセキュリティの確保、予測保全とエネルギー効率の向上に焦点を当てており、具体的には下記の商品やサービスを求めている。

1. ハードウェアとセンシング技術、高精度センサーおよび特殊な運用環境向けに設計されたセンサー、省エネおよび環境モニタリング製品またはソリューション
2. 特殊工場向けソフトウェアおよびコンプライアンスシステム

■ 共同開発・技術提携

市場開拓と技術サービス向上のため、バイオテクノロジー/製薬/技術/化学機器サプライヤーおよびシステム開発者との協業を望んでいる。

■ 日本企業からの生産受託

日本のプロセス自動化機器およびシステム統合に関連する製品やサービスに関心がある。両社の研究開発チーム間の定期的な技術的協力も想定しており、日本の専門家がシステム設計、ハードウェア設計、システム検証プロセスに関するレビューと最適化提言を行い、当社のエンジニアリングリソース、高効率なシステム組立に加えてハードとソフトの統合能力を組み合わせたい。これによって、当社のIT/OTシステムが日本企業のブランドと品質で強化され、世界のハイエンド市場への参入を成功させることが可能になる。

スマート工場向けシステムダイアグラム
(事例)



会社事務所玄関

IIN35

レオエンジニアズ

Leo Engineers

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベラガーヴィ（カルナータカ州）

[他事務所] プネー（マハーラーシュトラ州）

[HP] <https://www.leoengineer.com>

GE製蒸気タービン

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 2800万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 6800万円
- 事業内容 : 産業用設備機器の販売
- 主要製品 : 蒸気タービン発電設備および周辺機器
- 取引先 : 製糖業、製紙業、酒類・エタノール製造業、バイオマス発電
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 無

[会社概要]

蒸気タービン発電設備の設計・調達・建設（EPC）および補修サービスを主として請け負う企業。その他に浄水・排水処理設備やプラント関連の周辺機器も取り扱う。

インド国内の著名メーカーから発電機および関連設備機器を調達し、製糖業や各種産業向けに蒸気タービン発電設備一式を建設・納入している。顧客はインド国内にとどまらず南アフリカやウクライナにも広がっており、国内での販路拡大と併せグローバルな展開を推進しているところ。

また近年では、インド有数の水処理関連企業であるION Exchange社の正規代理店として浄水・排水処理設備の提供も行っており、今後この分野での更なる成長を期待している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製の蒸気タービン発電設備および関連機器の輸入販売を目的とした商談を希望している。具体的に関心のある領域としては、高効率タービンや先進的なタービンブレード・ローターおよびそれらの関連機器、デジタル化された監視制御システム、予知保全・遠隔診断機能、エネルギー最適化やパフォーマンス向上に向けた各種ソリューション等である。主として小型から中型の産業向け蒸気タービン発電設備及び関連機器で、設置やメンテナンスが容易であり、既存設備機器との互換性が高くまた様々な条件下で柔軟な運用が可能であることが望ましい。

協業の枠組みとしては、単なる輸入販売だけでなく、インド市場向けの製品の共同開発の実施や、販売・設置・メンテナンスを展開する現地合併会社の設立についても議論する用意がある。



州政府からの表彰
(クリーンエネルギー分野)

航空宇宙

P4~15

自動車・EV

P17~27

AI・IT・IoT

P29~39

半導体

P41~53

電子機器

P55~66

産業機械・FA

P68~86

エネルギー・バイオ

P88~93

IIN36

ACMEクリーンテックソリューション

ACME CLEANTECH SOLUTION PVT LTD

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] グルグラム（ハリヤーナー州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://acme.in/>



太陽光パネル

- 設立年 : 2003年
- 資本金 : 1300億円
- 従業員数 : 2500名
- 売上高 : 660億円
- 事業内容 : 再生可能エネルギーシステム機器の製造販売
- 主要製品 : 太陽光発電モジュール、再生可能燃料
- 取引先 : 政府系機関、肥料会社、船舶運航業者、運送会社
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

ACMEグループは、インドを代表する再生エネルギーおよびグリーンインフラ企業の一つであり、大規模な太陽光、風力、グリーン水素、グリーンアンモニア、持続可能な産業プロジェクトを開発している。国内で8GWを超える再生可能エネルギーポートフォリオを構築し、2030年までに10GWを目標としている。当社は新興のグリーン水素経済の先駆者であり、国際市場でプロジェクトを展開している。2032年までに年間1,000万トンのグリーン水素とアンモニアの生産を目指し、更にGreenHBI/DRIイニシアチブや再生可能機器製造事業を通じて重工業の脱炭素化を推進している。野心的なグローバル展開計画を持つ当社は、低炭素経済と持続可能な未来への移行の最前線に立っている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社は、大規模な太陽光発電所を運営する一方、商業用のグリーン水素やアンモニアを25年の長期契約で供給している。それらの事業を更に拡大するため、R&D/テクノロジー企業/製造会社と協業の機会を探している。特に注目している分野として、

- ・半導体、航空宇宙、ロボティクス、工場自動化、人工知能、EV
- ・IT/IoTペロフスカイト太陽電池、タンデム太陽電池、バッテリー技術
- ・データセンター(GPU)
- ・電解槽及びアンモニア合成技術、水素ストレージ技術

などが挙げられ、こうした分野で日本企業と技術提携を通じて改善を進めたい。また、長期的には合併会社も視野に入れながら、戦略的に日本企業と協業していきたい。



再エネ燃料製造施設
 (グリーンアンモニア
 プロジェクト)

IIN37

DDEV プラスティックス インダストリーズ

DDEV PLASTIKS INDUSTRIES LIMITED

[参加予定者] 部長
 [本社] コルカタ（西ベンガル州）
 [他事務所] ムンバイ
 [HP] <https://www.ddevgroup.in>



2-in-1ハイブリッド蓄電システム



産業・商業用エネルギー貯蔵システム



5MWhコンテナ型BESS

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 1億9200万円
- 従業員数 : 600名
- 売上高 : 480億円
- 事業内容 : ケーブル用ポリマーコンパウンド製造、BESS・リチウム電池関連事業
- 主要製品 : ケーブルコンパウンド、PVC、XLPE、HFFR、ポリマー、BESS、リチウム電池材料・リサイクル関連
- 取引先 : ケーブルメーカー、電力・インフラ・再エネ関連企業
- 国際認証 : UL、ROHS、他
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はインド最大級のポリマーコンパウンドメーカーの一社であり、ケーブル用コンパウンドを中心に、PVCコンパウンド、XLPEコンパウンド、HFFR（ハロゲンフリー難燃）コンパウンド、エンジニアリングプラスチック等を製造している。インド国内に5つの製造拠点を有し、総生産能力は26万トン超に達する。製品はケーブル、電力、再生可能エネルギー、インフラ分野向けに供給され、60か国以上へ輸出している。近年はBESS（蓄電池エネルギー貯蔵システム）分野への参入を進めており、将来的にはリチウム電池材料、電池リサイクル、貴金属回収分野への事業拡大も計画している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

リチウム電池およびBESS（蓄電池エネルギー貯蔵システム）分野への事業展開に向け、日本企業との技術提携を希望している。リチウム電池材料、BMS、電池リサイクル、ブラックマス処理、貴金属回収技術などに高い関心を有しており、日本企業の技術力と当社の製造基盤を組み合わせることで、新たな事業分野の立ち上げと市場拡大を目指している。

■ 合併会社の設立

リチウム電池およびBESS関連事業への本格参入を目的として、日本企業との合併事業を検討している。電池セル、アノード、カソード、BESS用コンテナ、BMSなどの製造分野を対象とし、日本企業の技術やノウハウと当社の製造・販売基盤を活用することで、インド市場および将来的な海外市場への展開を進めたい。

IIN38

EKI エナジー サービスズ

EKI Energy Service Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] インドール（マディヤプラデーシュ州）
 [他事務所] シンガポール
 [HP] <https://enkingint.org/>



当社アワード



当社オーナー

- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 4億3700万円
- 従業員数 : 96名
- 売上高 : 28億5300万円
- 事業内容 : 気候関連ソリューション提供
- 主要製品 : 気候プロジェクト開発、再生可能エネルギー
- 取引先 : 再生可能エネルギー関連企業等
- 国際認証 : ISO9001、14001、14064
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は気候ソリューション提供企業にて、炭素市場、持続可能性、気候ファイナンスといった分野で17年以上の実績をもつ。具体的には、カーボン資産管理、ESGアドバイザー、脱炭素化、再生可能エネルギー、バイオエネルギー、気候プロジェクト開発等のサービスを提供している。強力な技術専門家、グローバルパートナーシップ、多様なクライアントポートフォリオを活かし、革新的な低炭素ソリューションの推進にコミットしている。日本企業と共同でイノベーションを促進し、気候ソリューション、炭素市場ソリューションの開発を目指したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社は、圧縮バイオガス、エタノール、バイオエネルギー、廃棄物発電プロジェクト等を専門とする日本のメーカーと商談をすることを希望する。特に興味ある商品は、バイオマス浄化関連装置、同前処理装置、ミキサー、ポンプ、ガスコンプレッサー、ガスアナライザー、バイオエネルギープラント向け自動化あるいは制御システム等。当社のネットワークを活用しインド国内のディストリビューターとして機能することも、適切な地域ディストリビューターを紹介することも可能。いずれにせよ、日本企業と長期的なパートナーシップを構築したい。

■ 共同開発・技術提携

日本企業から高効率バイオガス、嫌気性消化、持続可能な航空燃料、クリーンクッキング、廃棄物からエネルギーへの転換、AI/IOT対応のプラント監視、炭素回収等の専門技術を学びたい。また、具体的な製品としては、農村・中小企業向けコンパクトバイオガス、バイオエネルギープラント向けAIモニタリング装置、バイオ燃料生産モジュール、クリーン調理システム等を共同開発したい。

■ 合併会社の設立

上記共同開発・技術提携を達成する方法として合併会社の設立も検討可能。共同投資の機会を通して、気候変動対策、再生可能エネルギー、炭素市場における長期的、戦略的なパートナーシップを構築したい。

IIN39

アプライド リアルテック システムズ Applied RealTech Systems Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] シンガポール
[HP] <https://arts.net.in/>

[会社概要]

当社は、インドのエンジニアリング、研究、教育を支える専門知識を有し、技術革新を推進するテクノロジー・ソリューション・プロバイダーである。ニッチな技術用ツールのサプライヤーとして創業したが、現在では、アナログ、デジタル、RF、VLSI、組み込み設計で世界水準の能力を求める顧客に信頼されるソリューション・パートナーへ成長した。技術の進歩は、強固な基盤、適切なツールや知識へのアクセス、適切なパートナーシップの上に築かれる、との信念を持ち、長年にわたり世界をリードするテクノロジー企業と強固な協力関係を構築してきた。今回は、新規事業としてEV（電気自動車）バッテリーのリサイクル事業開始にあたり、日本の中小企業のパートナーを見つけ

- 設立年 : 2012年
- 資本金 : 5億2500万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 27億円
- 事業内容 : 電気・電子機器の開発・製造業
- 主要製品 : エレクトロニクス分野の試験・計測機器、試験環境サービス
- 取引先 : 半導体産業、自動車産業、防衛・宇宙産業、学術・研究機関
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

半導体製造やEV（電気自動車）バッテリーのリサイクルや使用される機器を幅広く求める。インドは半導体およびEV分野に多額の投資が行われており、日本製品のインドにおける代理店や代表窓口となりたい。代理店契約、販売店契約のいずれも検討可能で、独占代理店契約を希望する。当社には技術に詳しい営業・アプリケーションエンジニアのチームがあり、必要に応じ適切な人材の採用に投資する。

■ 合併会社の設立

EVバッテリー廃棄物処理事業の需要と潜在性に関する調査報告が多数あり、2028年以降は大幅に拡大する見込みである。そこで、当社はEV用バッテリーのリサイクル事業を担う新会社を設立し、先発優位性を確保するねらいである。具体的には、レアアースの回収および生産を行う。投資規模は15億円超を想定し、日本側からの投資（一部または50%など）については、別途協議可能である。

■ 共同開発・技術提携

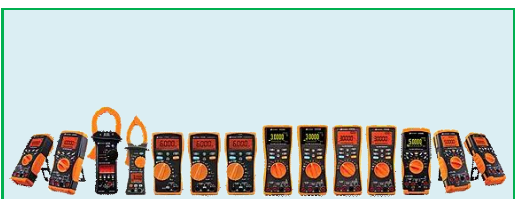
EVバッテリーのリサイクルに関する技術移転のパートナーを見つけたい。当社の課題は、最高純度の材料を供給できる技術の習得である。具体的には、湿式製錬（酸浸出）および直接リサイクル技術を持つ日本の中小企業との協議を希望する。市場面では、当社は既存事業でEVメーカーへの供給実績があるため、市場を熟知している。事業規模は15億円、処理能力1万トンのリサイクル工場を設立する計画である。



半導体、電子、研究開発用の
高度な計測・試験機器



設計、検証、技術開発用の
計測機器



半導体、製造、技術の各用途
向け産業用試験・診断機器

ITH09

WHA インダストリアル デベロップメント

WHA Industrial Development Public Company Limited

[参加予定者] 取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ベトナム

[HP] <https://www.wha-industrialestate.com>

EECの工業団地

- 設立年 : 1988年
- 資本金 : 182億9000万円
- 従業員数 : 365名
- 売上高 : 616億9000万円
- 事業内容 : 工業団地開発、運営
- 主要製品 : 工業団地の運営
- 取引先 : 自動車製造、電子部品製造、石油化学産業等の企業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は総合産業インフラ企業として、工業団地開発、倉庫・物流、工業用水等のユーティリティー・電力、デジタルプラットフォームの4事業を柱に、有力製造業に対し立地選定から施設・インフラ整備まで総合的なサービスを提供する。

タイ国内に11カ所の工業団地を運営し、自動車産業、電子部品、ロボット等の次世代産業、石油化学等のエネルギー関連企業も製造拠点を構える。国家政策たる東部経済回廊開発（EEC）に基づき、今後はバイオ燃料、生物化学、ヘルスケア等の企業群誘致を進める計画。またEECの延長として、ベトナムでも工業団地を開発するなど東南アジア全般に事業を拡大中。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

工業団地開発・運営においては特に持続可能性を意識しており、東部経済回廊開発においては先進的な水再生システム（廃水利用）を実施し730万M3に及ぶ水の再利用に成功している。これは当社の環境重視の姿勢を明確に示すもので自然水源保護、近隣コミュニティとの共存を通じて社会的利益の実現に貢献しているものである。

上記の延長線上で今回の商談会では、先進的なバイオテクノロジーを利用した農業開発につき日本企業との商談を期待している。例えば、品種改良による害虫に強いトウモロコシ栽培しバイオ燃料を生産するとか、先進のバイオテクノロジー＝生物化学を駆使した農業経営等に興味があり、将来的な産業クラスターとなるような事業に発展させることを目指す。



開発現場

IUK10

フェアフィールド ビジョン

Fairfield Vision Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] リンカン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.fairfieldvision.com>

スキャニングデバイス

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 7400万円
- 従業員数 : 3名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 農業用AIプラットフォーム開発
- 主要製品 : 作物検査ソリューション等
- 取引先 : 農業バイヤー、加工業者
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は2024年にジェイミー・サイクス博士によって設立された英国の農業技術企業で、早期病害検出と精密収量マッピングを目的とするAI搭載の作物インテリジェンスプラットフォーム「Hive Sight」を開発している。以前はカカオの早期症状検出方法を特定、乾燥のマッピング、栄養不足のリアルタイム検出、作物の健康状態・収量予測を現場レベルあるいはサプライチェーンレベルでの可視化等に注力している。当社の知識は実践的な農業に応用できるものにて、コスト、農薬、炭素削減をしつつ、持続可能な農業を促進することをビジョンとしている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

精密農業ロポティクス、光学センサー、組み込み電子機器、あるいはエッジAIハードウェアの専門知識をもつ日本企業との商談を希望する。目的は当社のAI搭載作物プラットフォーム「HiveSight」の次世代を共同開発すること。当社は、独自のコンピューター知見、農学分野の専門知識、英国・エクアドルにおけるフィールド検証ネットワークを提供可能。日本企業に期待するのは、センサー、光学技術、ハードウェアエンジニアリングの知見にて、日本企業の新たな農業技術の流通チャンネル構築やセンサー技術活用に向けたアクセスに貢献したい。



カカオスキャニング